

第106回医師国家試験

受験生

アンケート調査結果

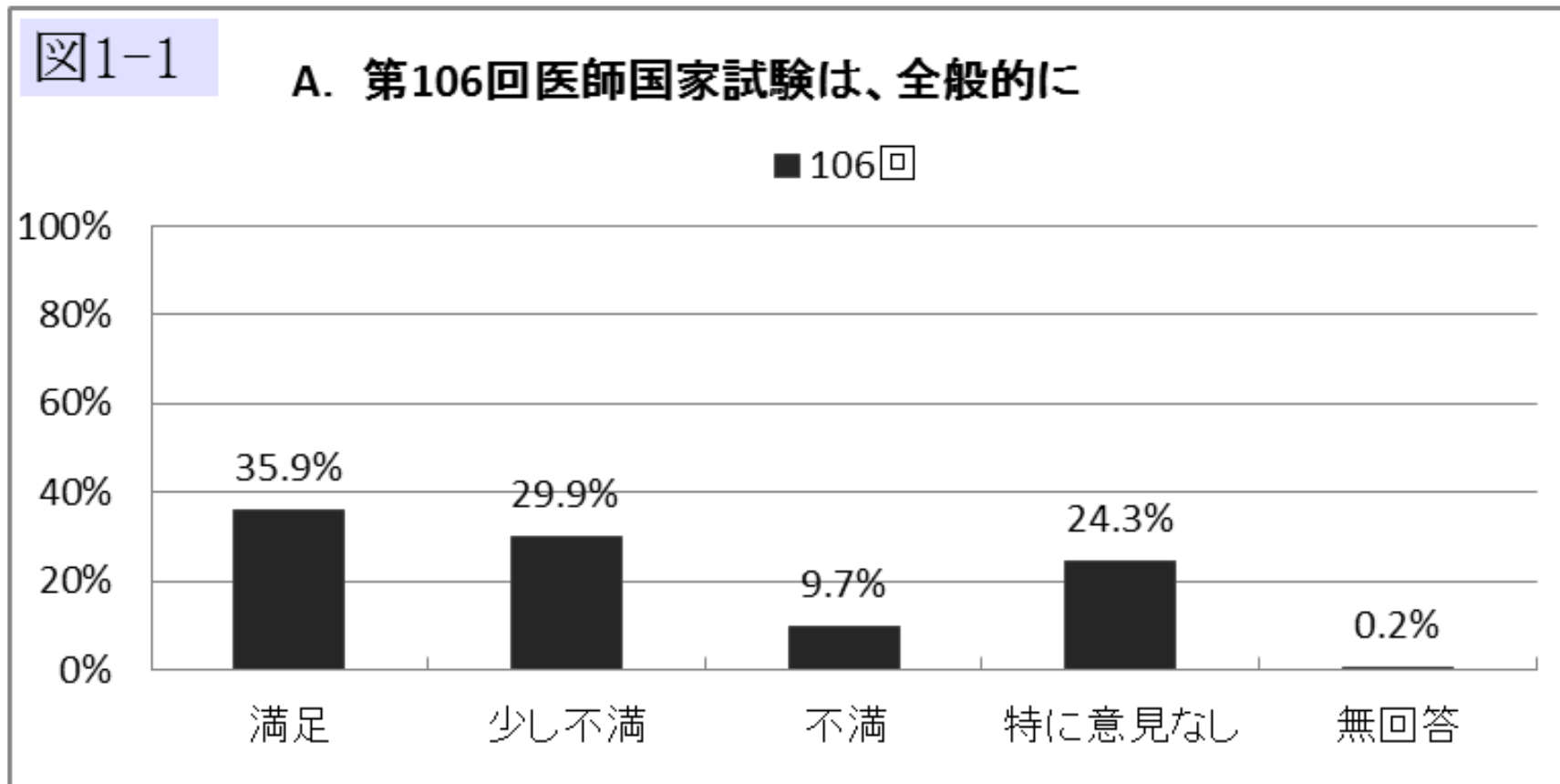
〔要約〕

全国医学部長病院長会議

受験生の回答状況

大学名	配布部数	回収部数	回収率	試験会場
国 秋田大学	95	52	54.7	宮城県(産業見本市会館サンフェスタ)
国 東京医科歯科大学	86	43	50.0	東京都(大正大学、明治学院大学)
国 岡山大学	107	10	9.3	香川県(高松市市民文化センター)
国 徳島大学	88	77	87.5	香川県(高松市市民文化センター)
国 宮崎大学	14	14	100	福岡県(第一薬科大学)
公 福島県立医科大学	74	64	86.5	宮城県(産業見本市会館サンフェスタ卸町会館)
私 埼玉医科大学	90	85	94.4	東京都(大正大学、明治学院大学)
私 東京医科大学	89	35	39.3	東京都(大正大学、明治学院大学)
私 金沢医科大学	115	102	88.7	石川県(金沢流通会館)
私 大阪医科大学	98	86	87.8	大阪府(大阪産業大学中央キャンパス)
合 計	856	568	66.4	

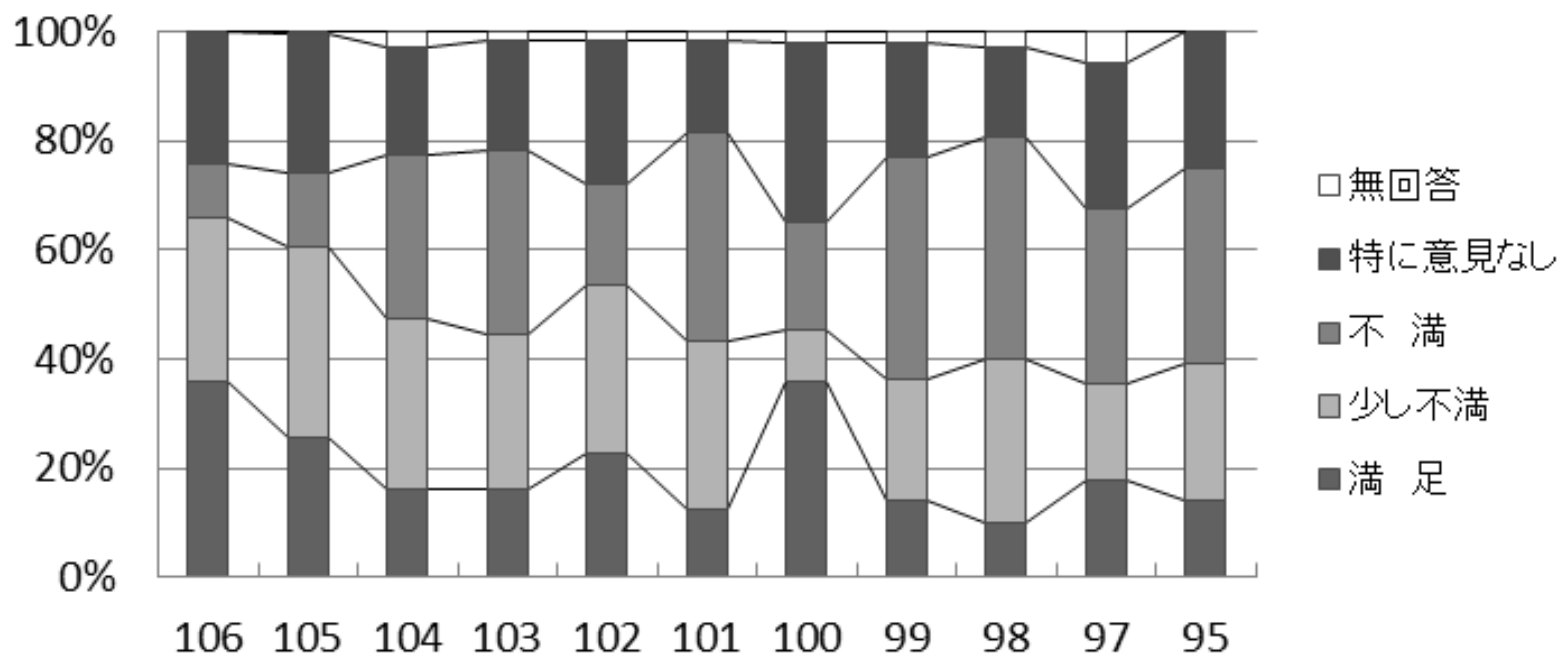
A 第106回医師国家試験は、全般的に言って、どのように感じましたか。



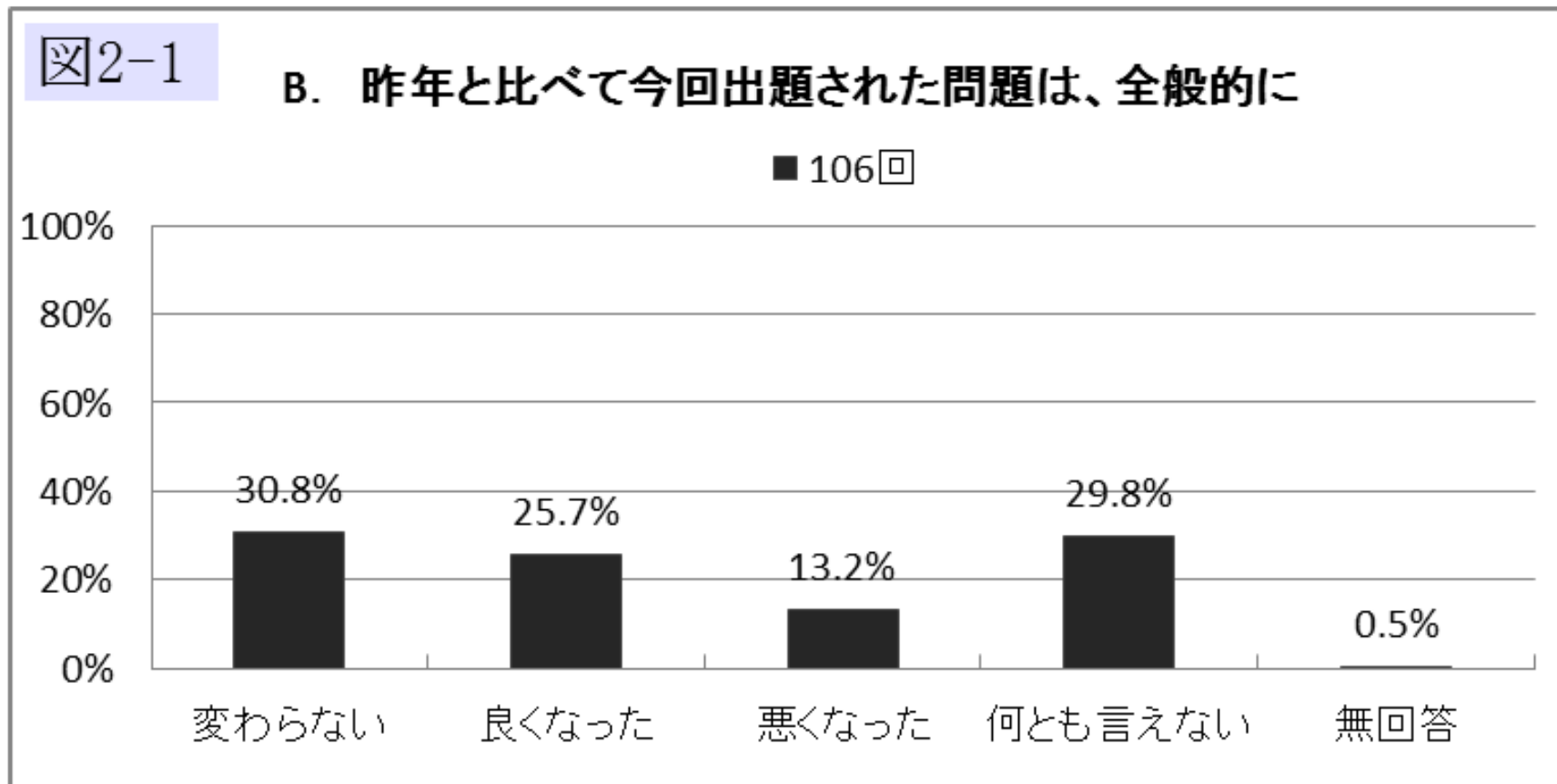
A 第106回医師国家試験は、全般的に言って、どのように感じましたか。

図1-2

A. 今回の医師国家試験は、全般的に



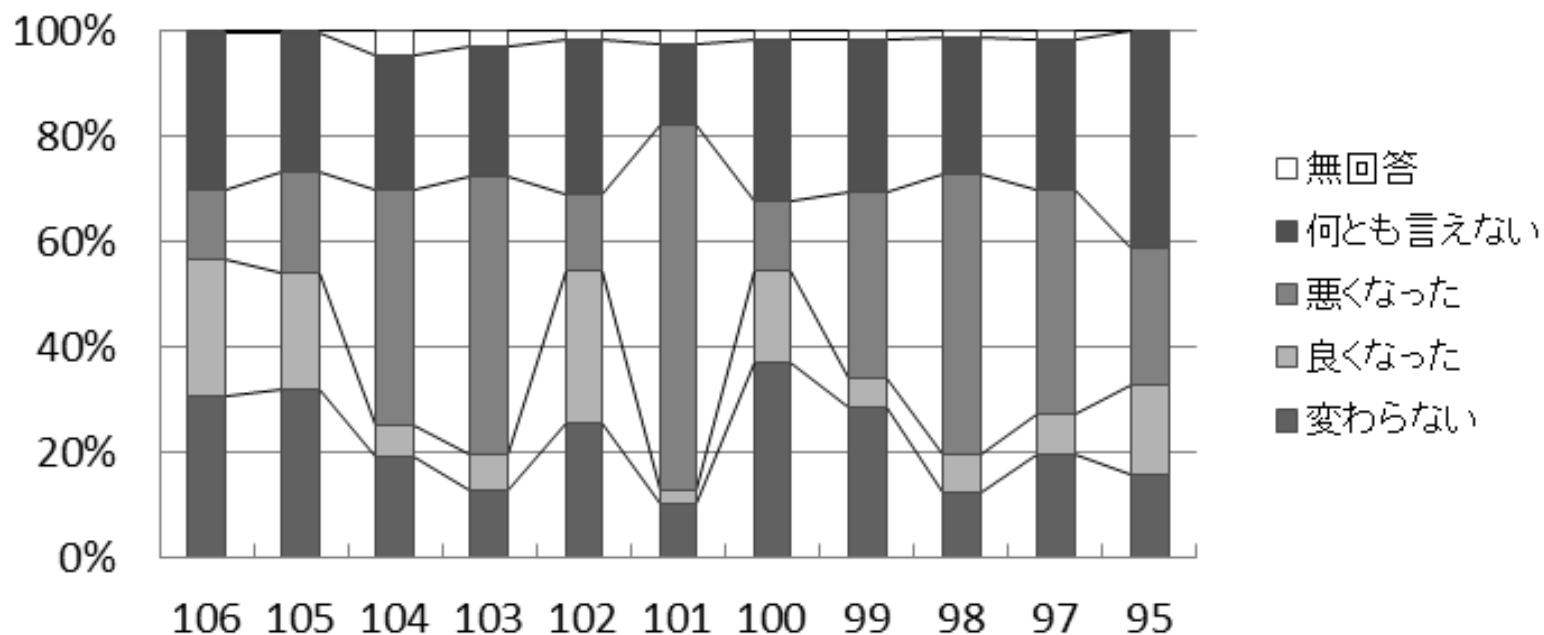
B 昨年の国家試験の問題と比べて今回出題された問題の質は、全般的に



B 昨年の国家試験の問題と比べて今回出題された問題の質は、全般的に

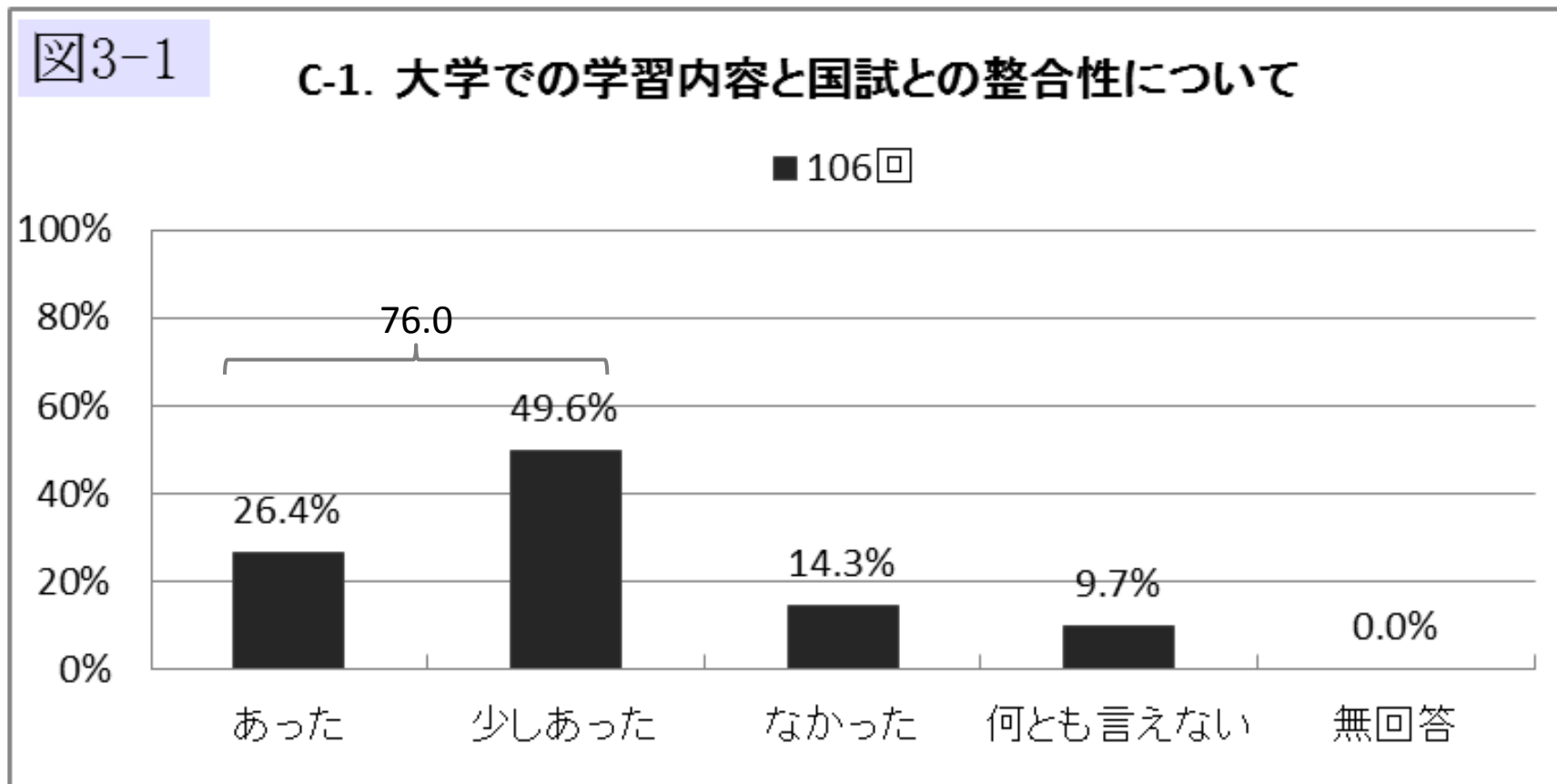
図2-2

B. 昨年と比べて今回出題された問題は、全般的に



C 大学での学習と医師国家試験との関係について

1. 大学での学習内容と医師国家試験問題との間に整合性はありましたか。

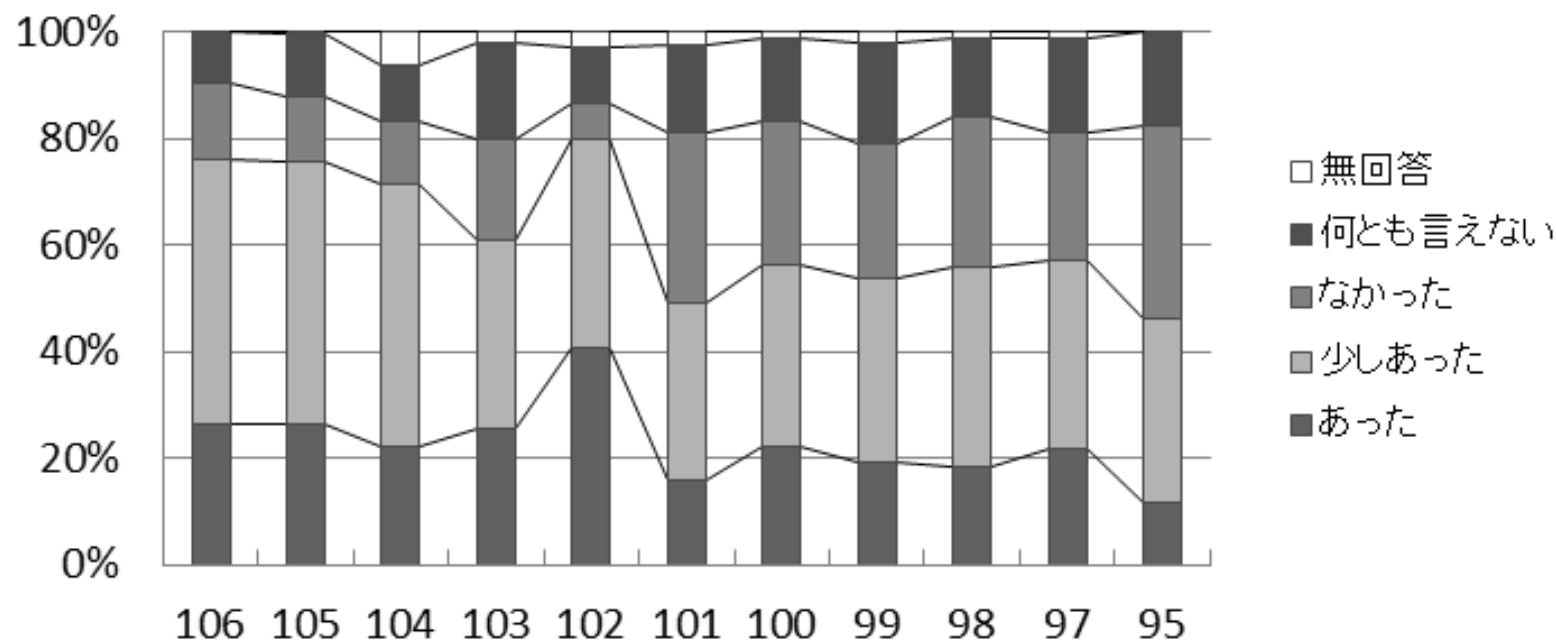


C 大学での学習と医師国家試験との間の関係について

1. 大学での学習内容と医師国家試験問題との間に整合性はありましたか。

図3-2

C-1. 大学での学習内容と国試との整合性について



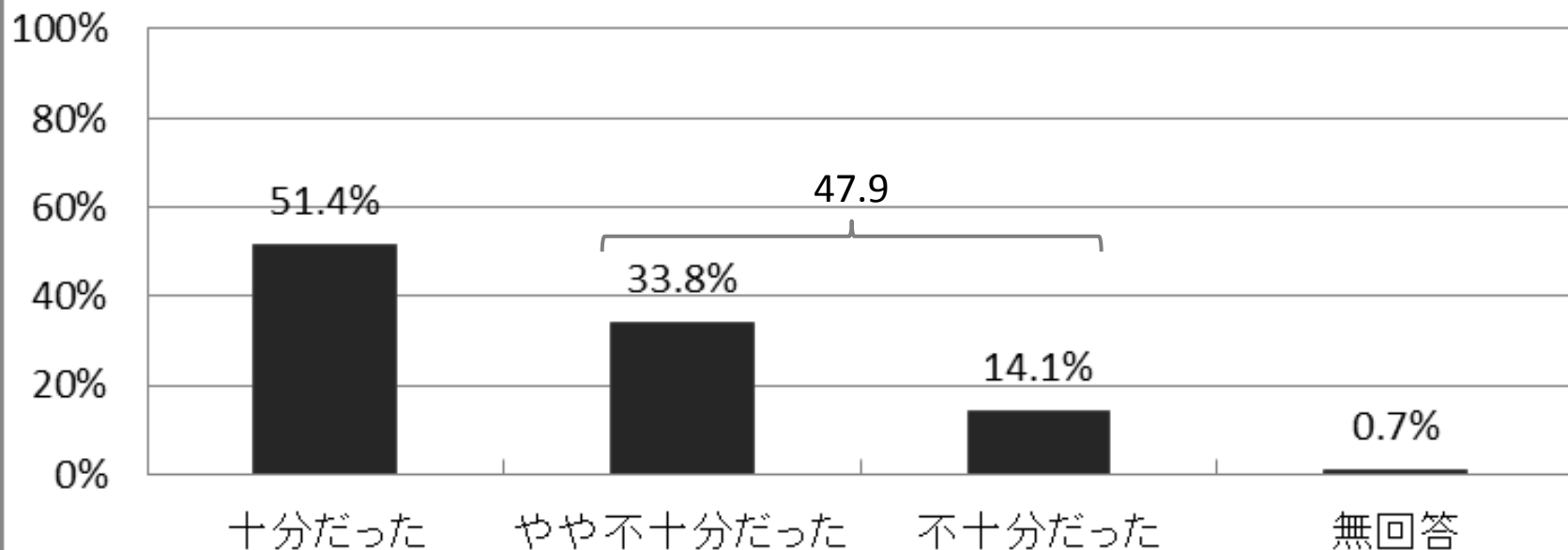
C 大学での学習と医師国家試験との間の関係について

2-1. 大学では国試対策(国試対策講義、模擬国試、等)が十分行われていましたか。

図4-1

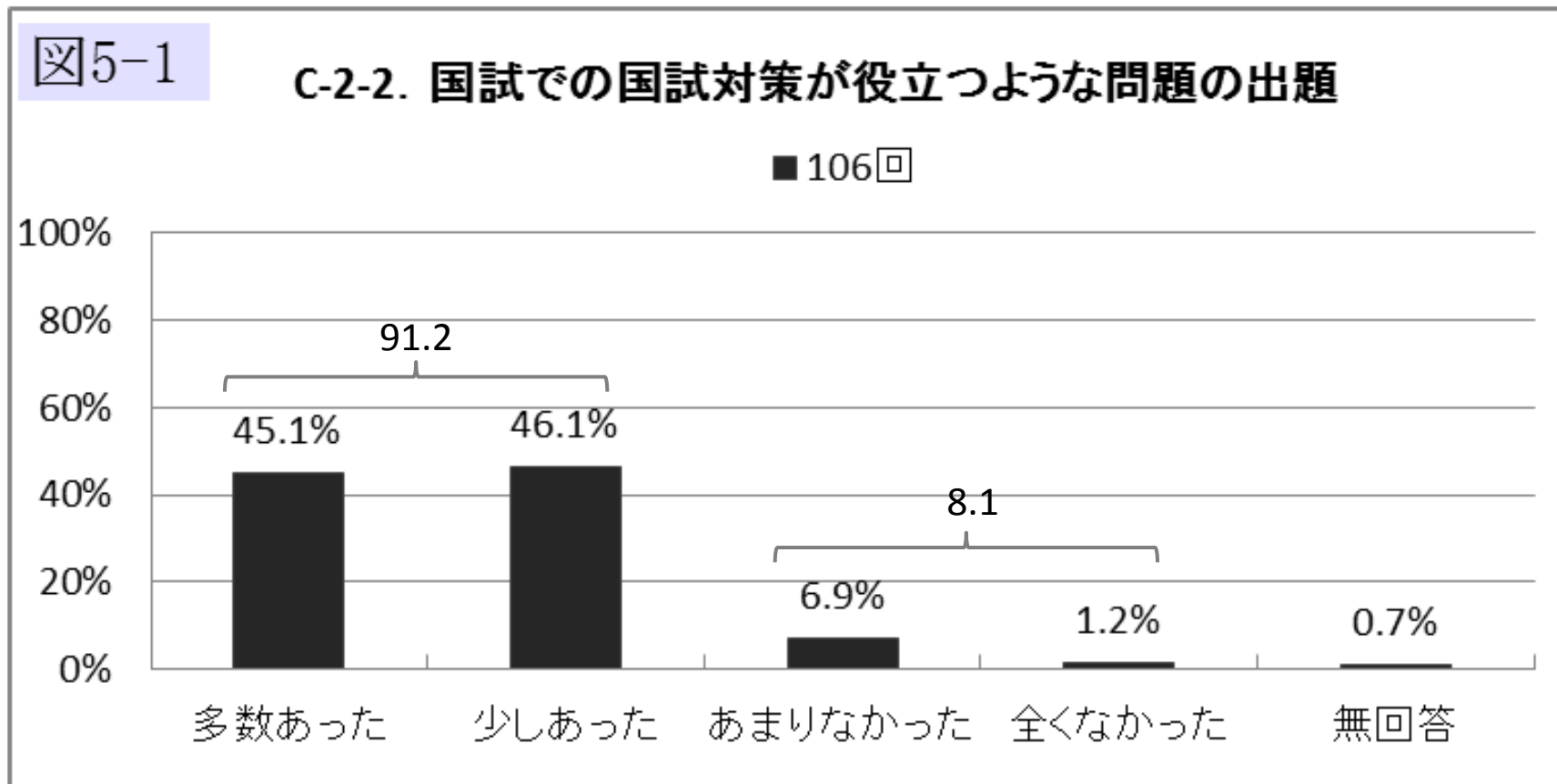
C-2-1. 大学での国試対策について

■ 106回



C 大学での学習と医師国家試験との間の関係について

2-2. 国試では国試対策が役立つような問題が出題されていましたか。

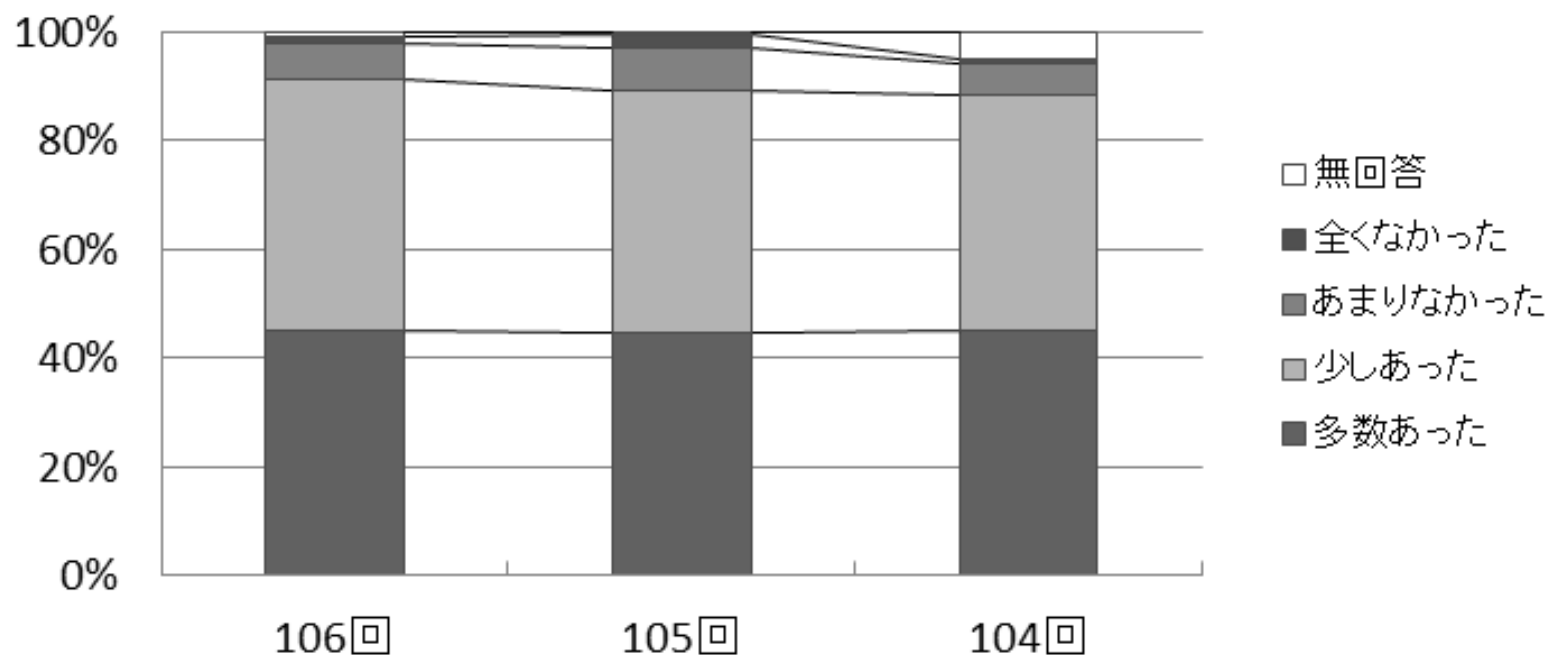


C 大学での学習と医師国家試験との間の関係について

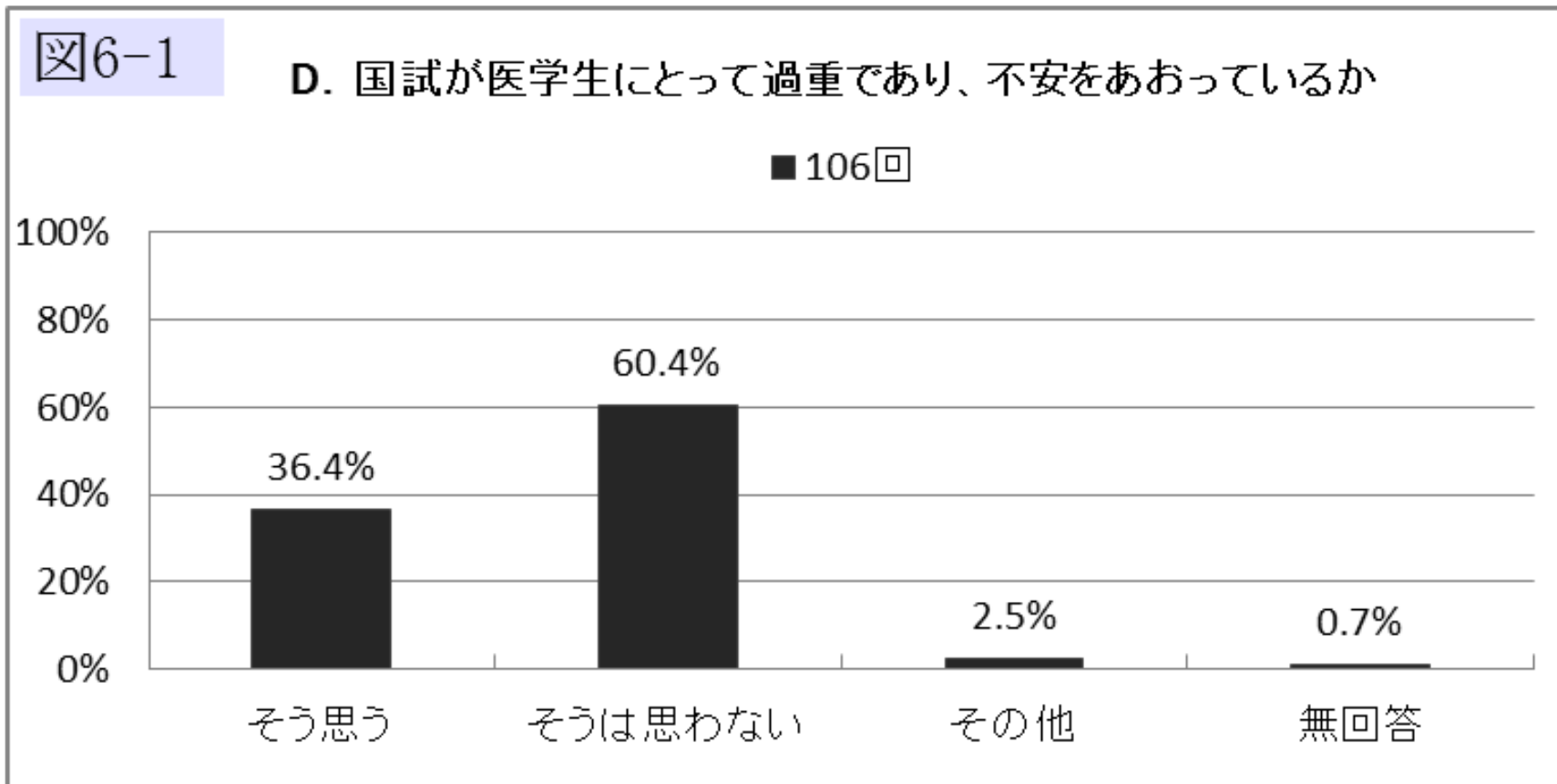
2-2. 国試では国試対策が役立つような問題が出題されていましたか。

図5-2

C-2-2. 国試での国試対策が役立つような問題の出題



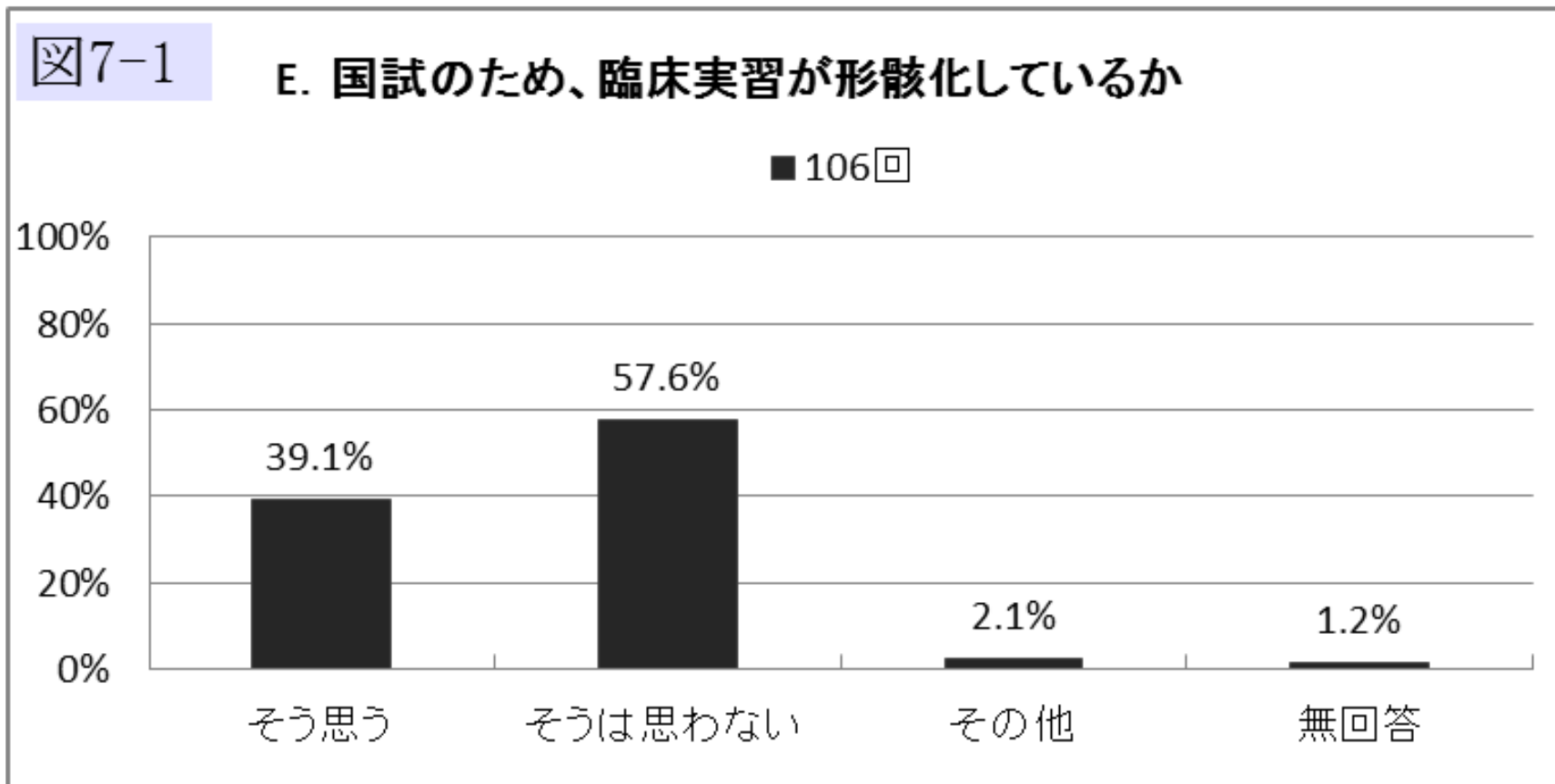
D 国試が医学生にとって過重であり、不安をあおっているという指摘がありますが、どう思いますか。



*「その他」の回答:13

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| ① どちらとも言えない。(2) | ② むしろ卒試が過重。(2) |
| ② わからない。(2) | ③ 大学が過重。(1) |
| ③ ある程度そう思う。(2) | ④ 特に必修。 |
| ④ 不安はあるが必要。 | ⑤ とにかく、変な問題は出さないで欲しい。 |
| ⑤ 一定の試験は必要だと思いますが、必須etc.は理解しがたいです。 | |

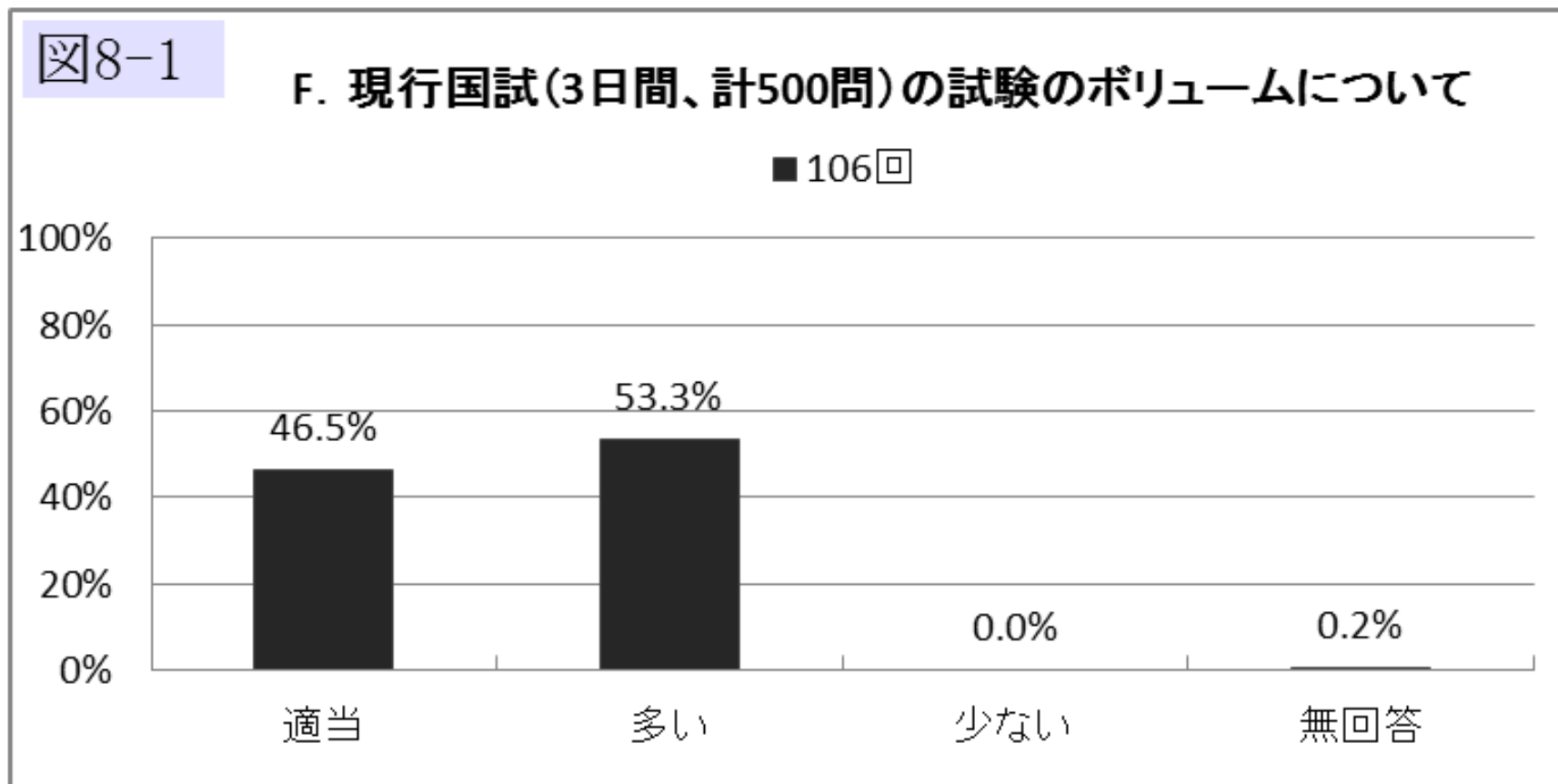
E 国試が医学生にとって過重であり、不安をあおっているという指摘がありますが、どう思いますか。



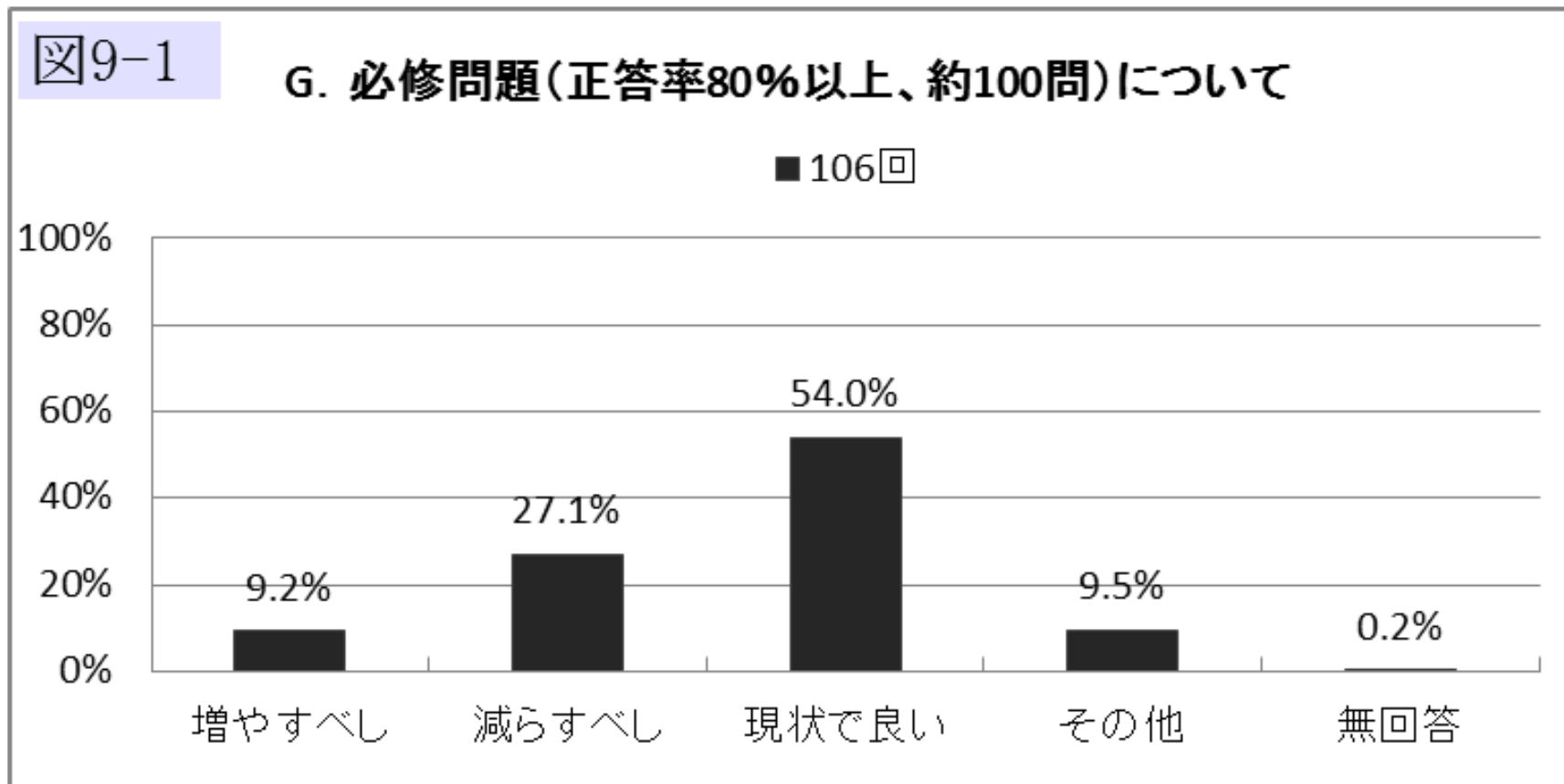
*「その他」の回答:12

- | | |
|--|---------------------------------|
| ① 本人次第。(3) | ② 一理あると思うが、主に実習施設や学生の意識の問題だと思う。 |
| ③ やや改善。 | ④ ある程度そう思う。 |
| ⑤ 6年は実習いらなと思う。 | ⑥ そもそも大学は国試予備校。実習などなくてよいと思う。 |
| ⑦ 国試の有無に関らず形骸化している。 | ⑧ わからない。(2) |
| ⑨ 臨床に出て働くのが目的なので、まず、実習をおろそかにする態度が問題だと思う。 | |

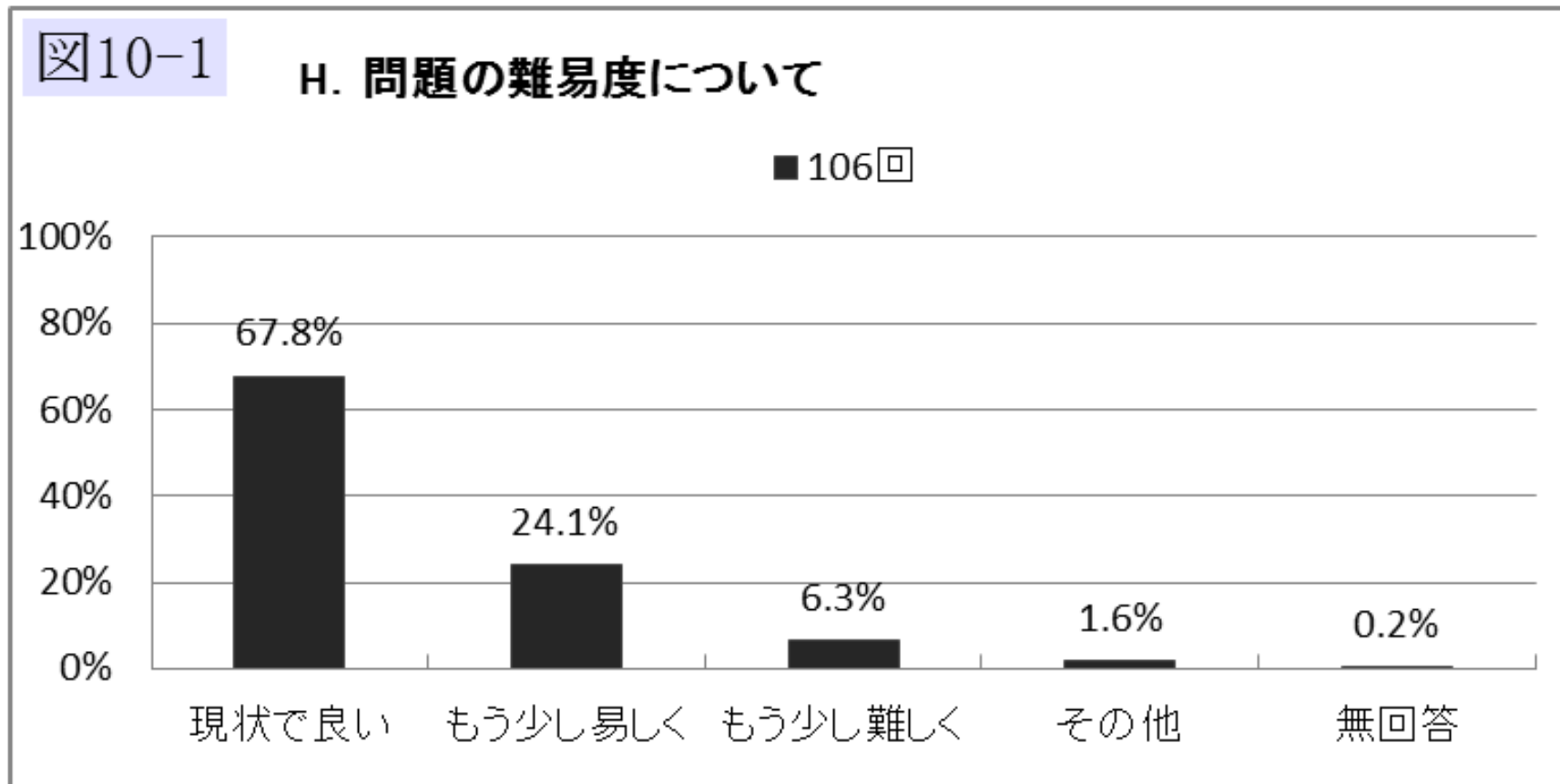
F 現行の国試は3日間、計500問です。試験としてのボリュームはどう思いますか。



G 必修問題(80%以上の正答率が必要、約100問)についてどう思いますか。



H 問題の難易度についてどう思いますか。



*「その他」の回答:9

- ① 難易度が高すぎるもの、低すぎるものが両方ある。(2)
- ② 必修重い。
- ③ 必修は難しい。
- ④ 必修が一般より難しく感じた。
- ⑤ 問題の意図を明確にして欲しい。
- ⑥ 傾向が変わった。
- ⑦ 必修が80%必要な割に難しく、一般・臨床は65%程でいいのに必修より簡単だった。
- ⑧ 長い。

第106回医師国家試験

教員

アンケート調査結果

〔要約〕

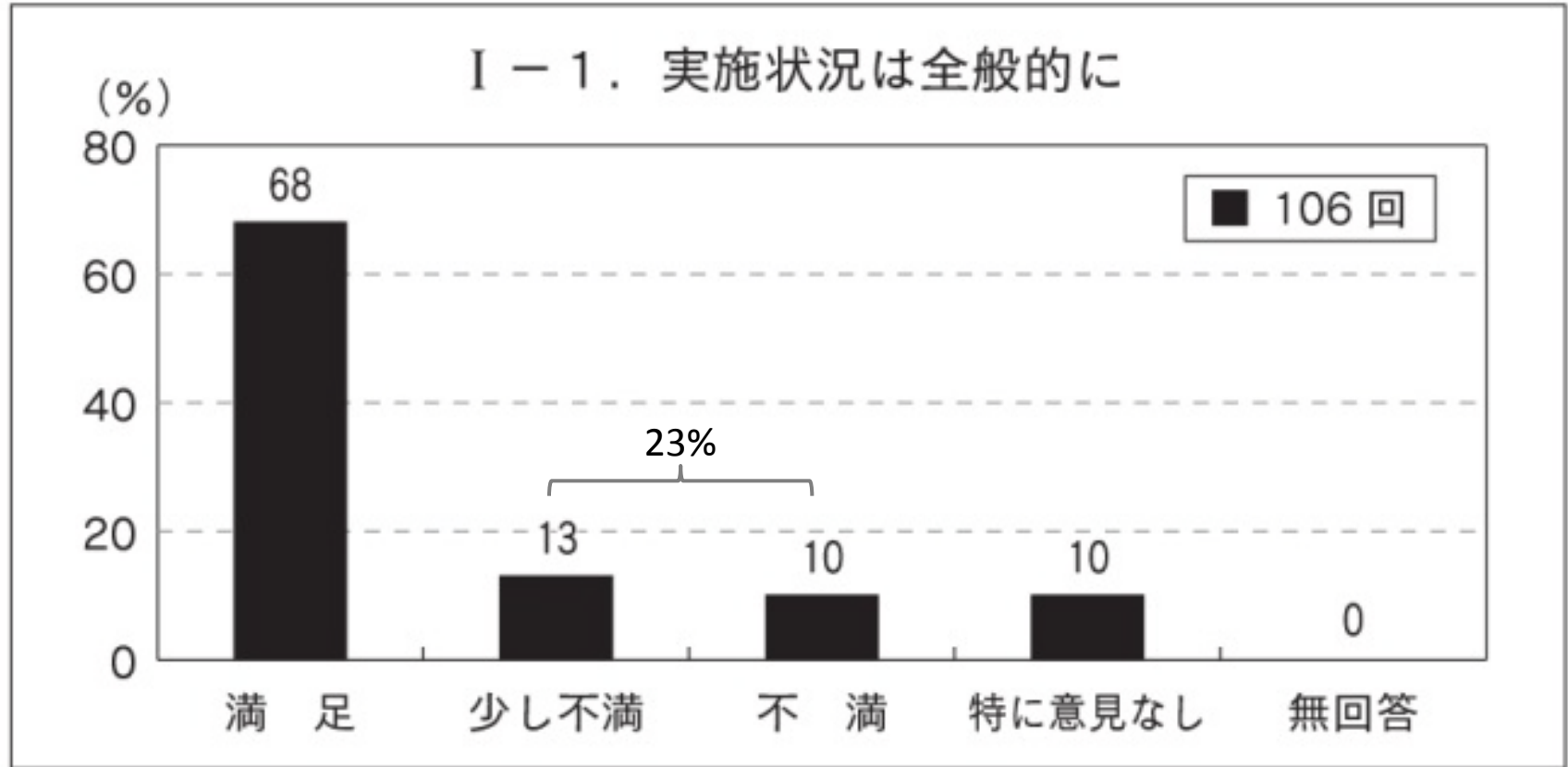
全国医学部長病院長会議

教員の回答状況

	106回	
	人数	回答率
医学部長 等	7	9%
教育委員長 等	23	29%
教育委員会教員 等	21	26%
国試委員長 等	5	6%
事務職員 等	18	23%
その他	0	0%
無記入	6	8%
合計	80	100%

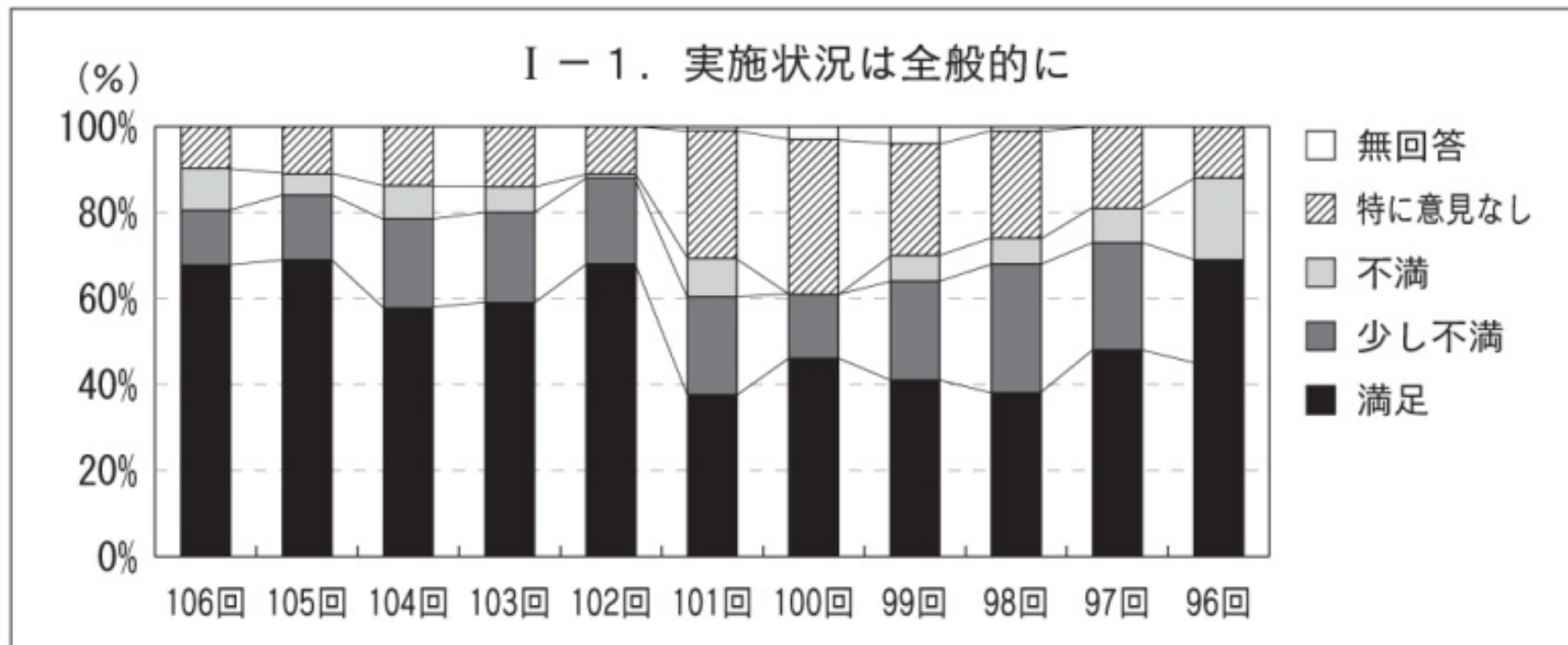
I 第106回医師国家試験について

1. 実施状況は、全般的に言って、



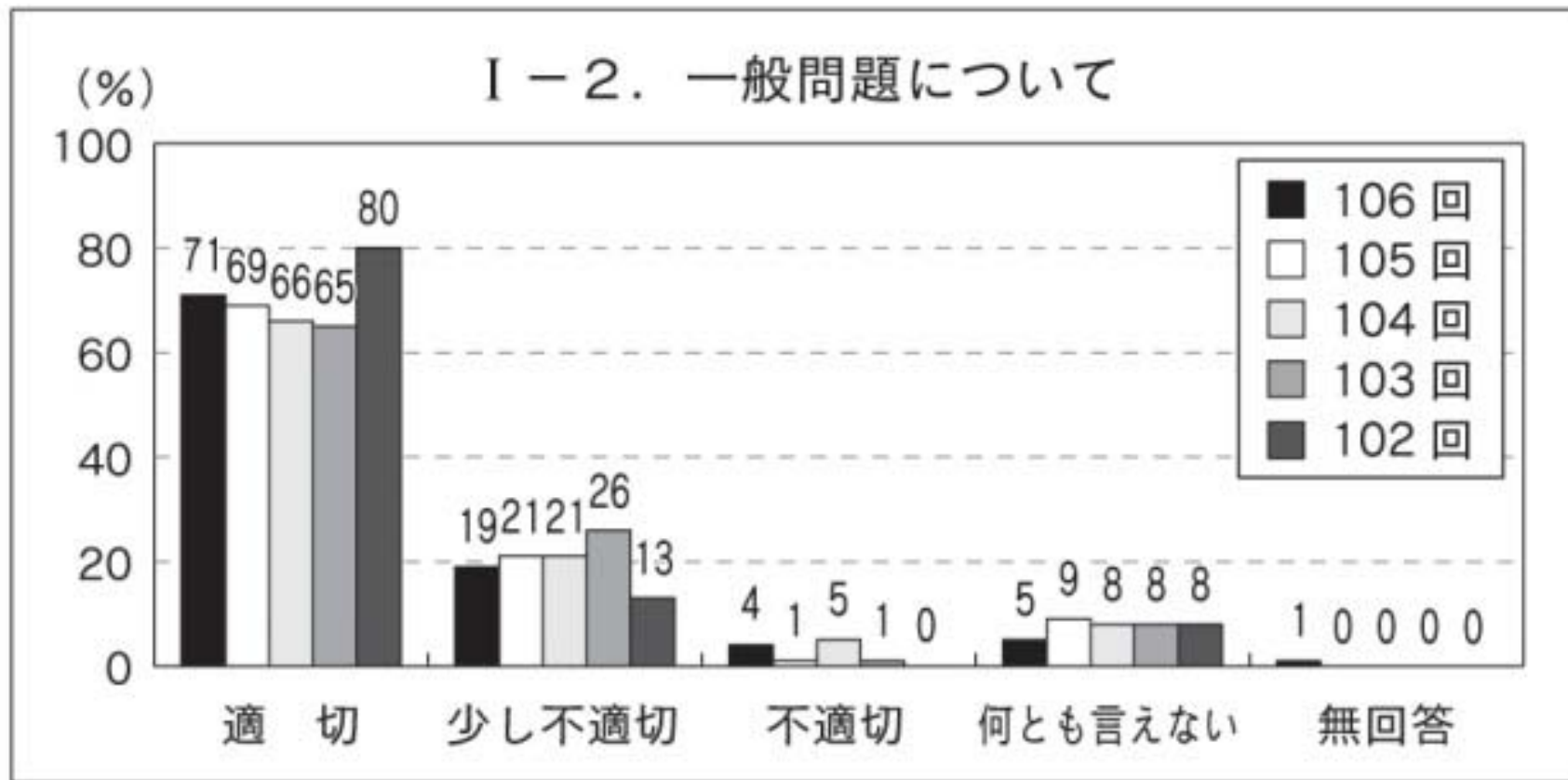
I 第106回医師国家試験について

1. 実施状況は、全般的に言って、



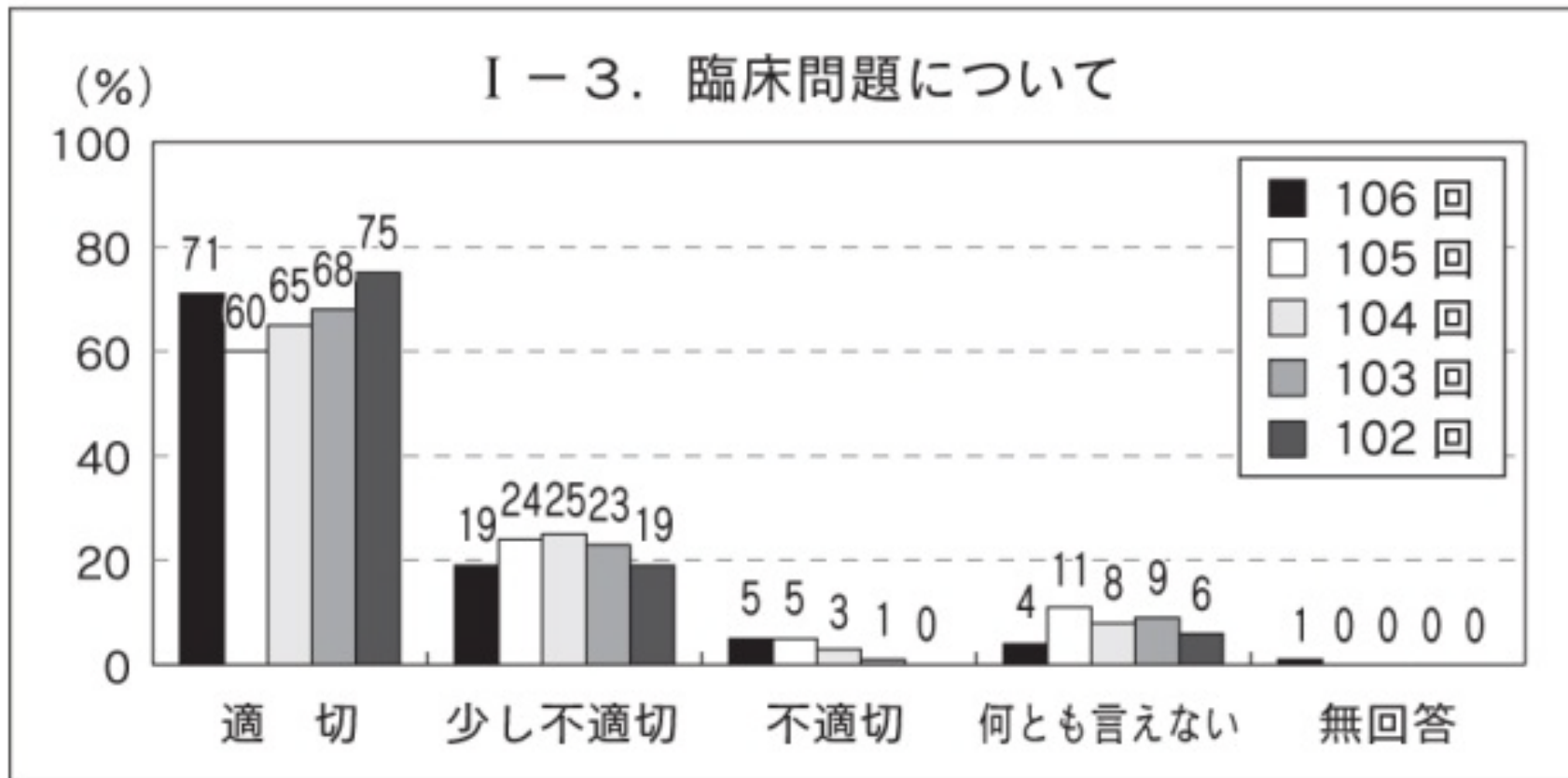
I 第106回医師国家試験について

2. 一般問題について



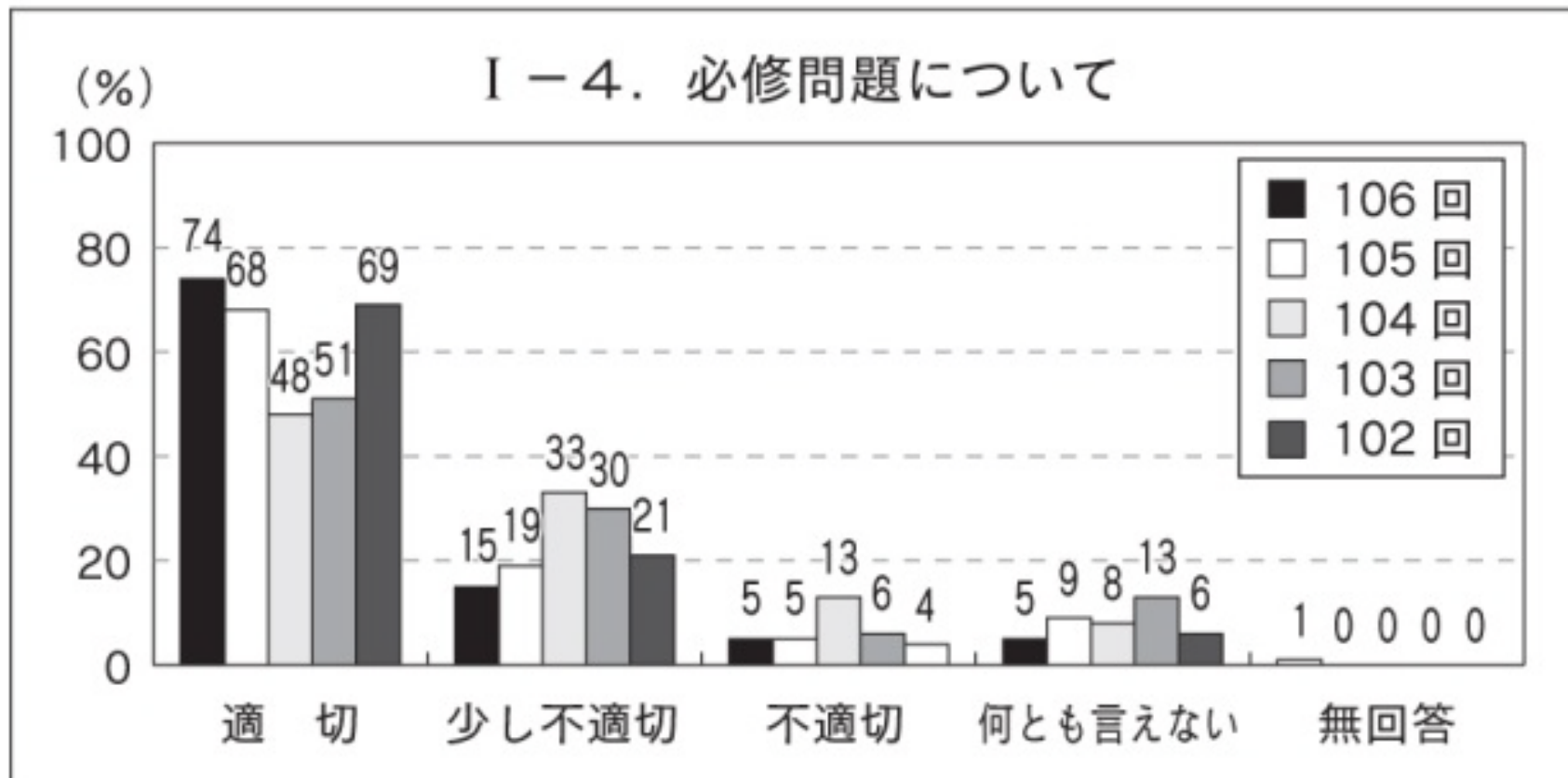
I 第106回医師国家試験について

3. 臨床問題について



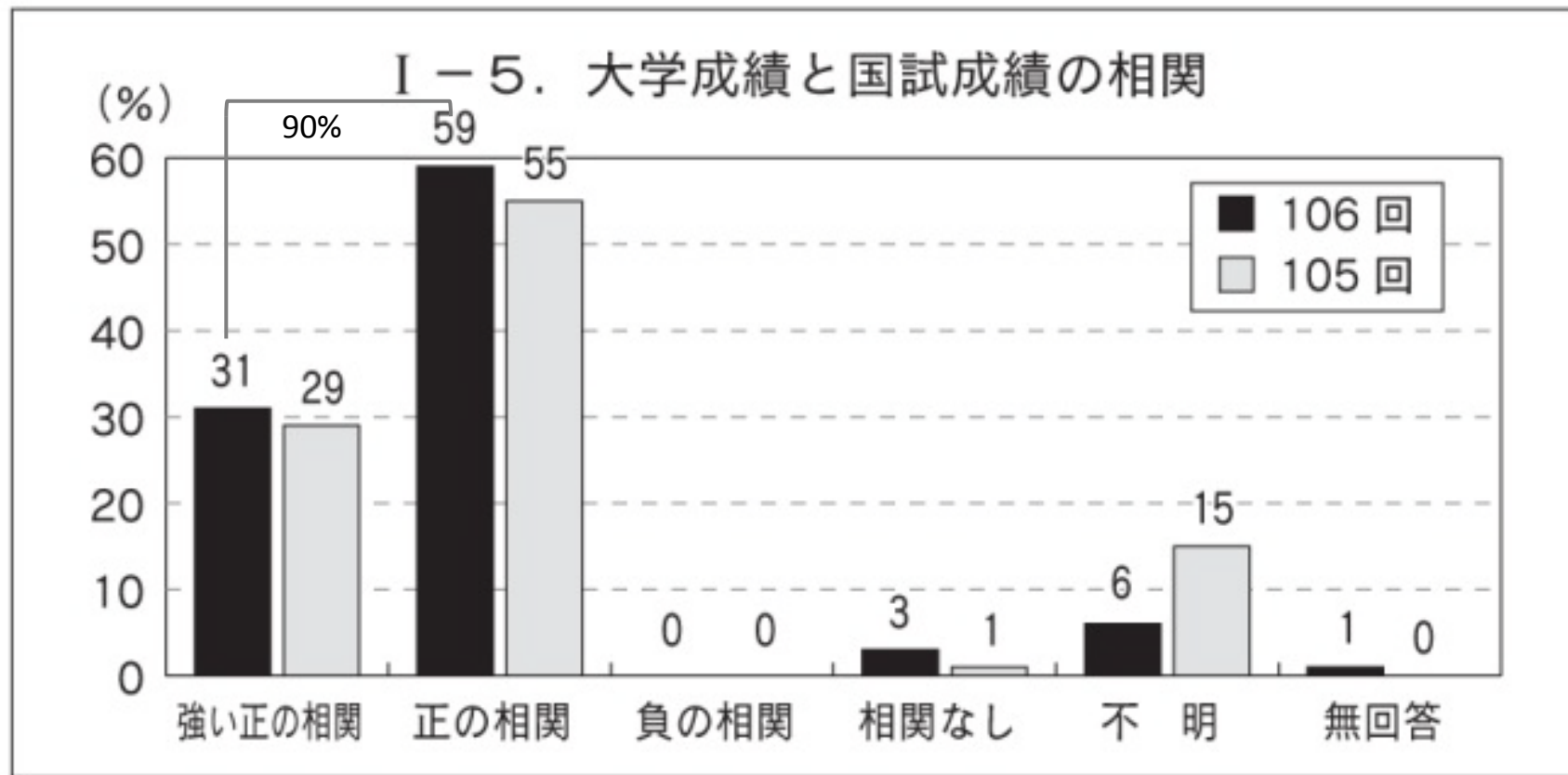
I 第106回医師国家試験について

4. 必修問題について



I 第106回医師国家試験について

5. 貴大学受験生の大学での成績と国試の成績との相関は、



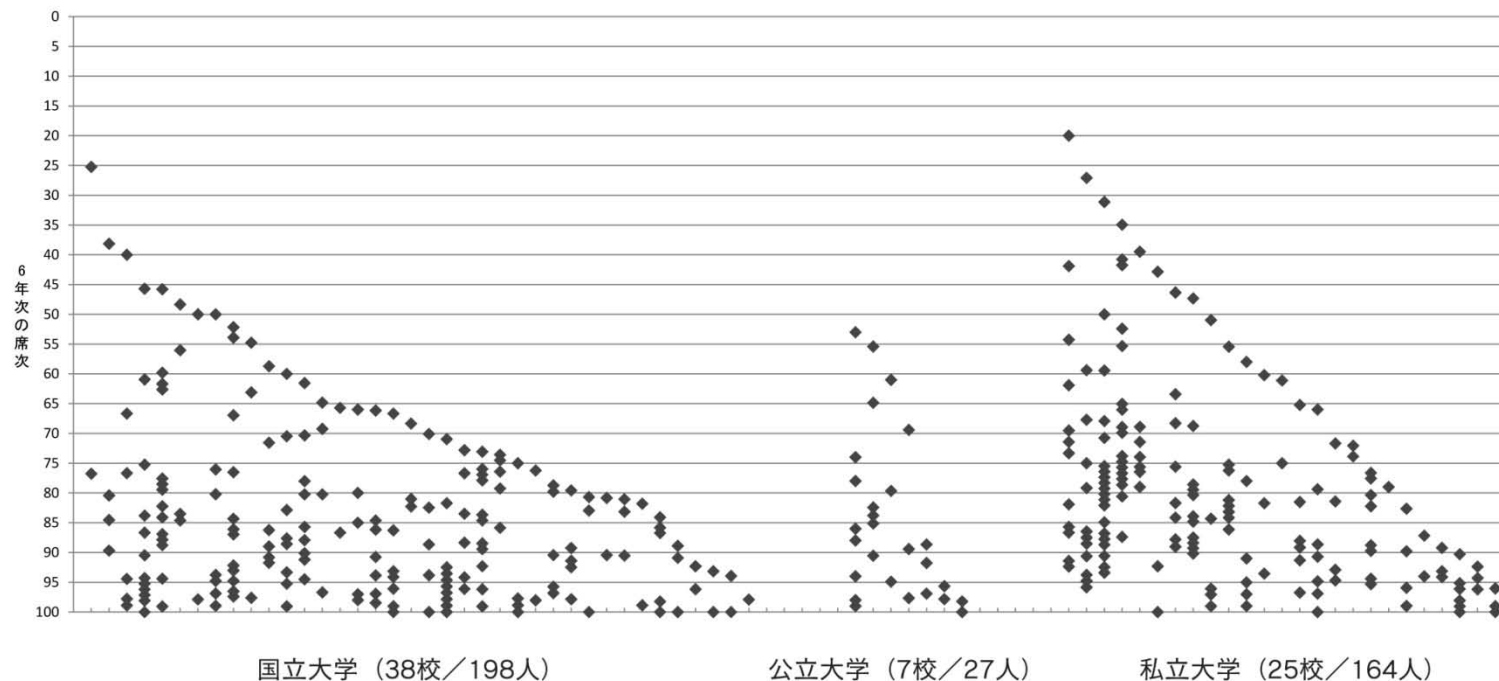
I 第106回医師国家試験について

6. 国試不合格者(新卒)の学内での成績(席次)について

国試不合格者(新卒) 全国合計461人

国試不合格者の学内での席次

6年次の席次 70大学/389人



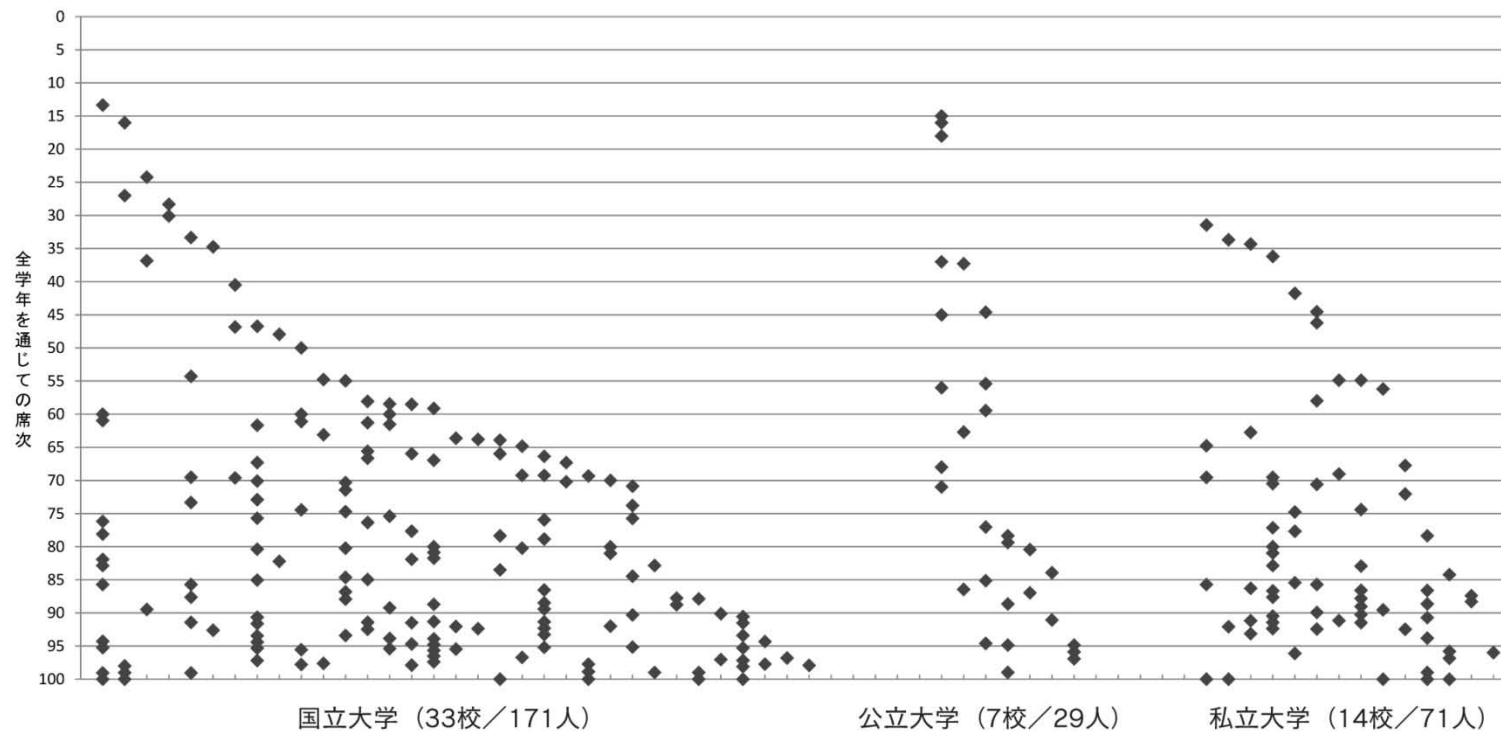
I 第106回医師国家試験について

6. 国試不合格者(新卒)の学内での成績(席次)について

国試不合格者(新卒) 全国合計461人

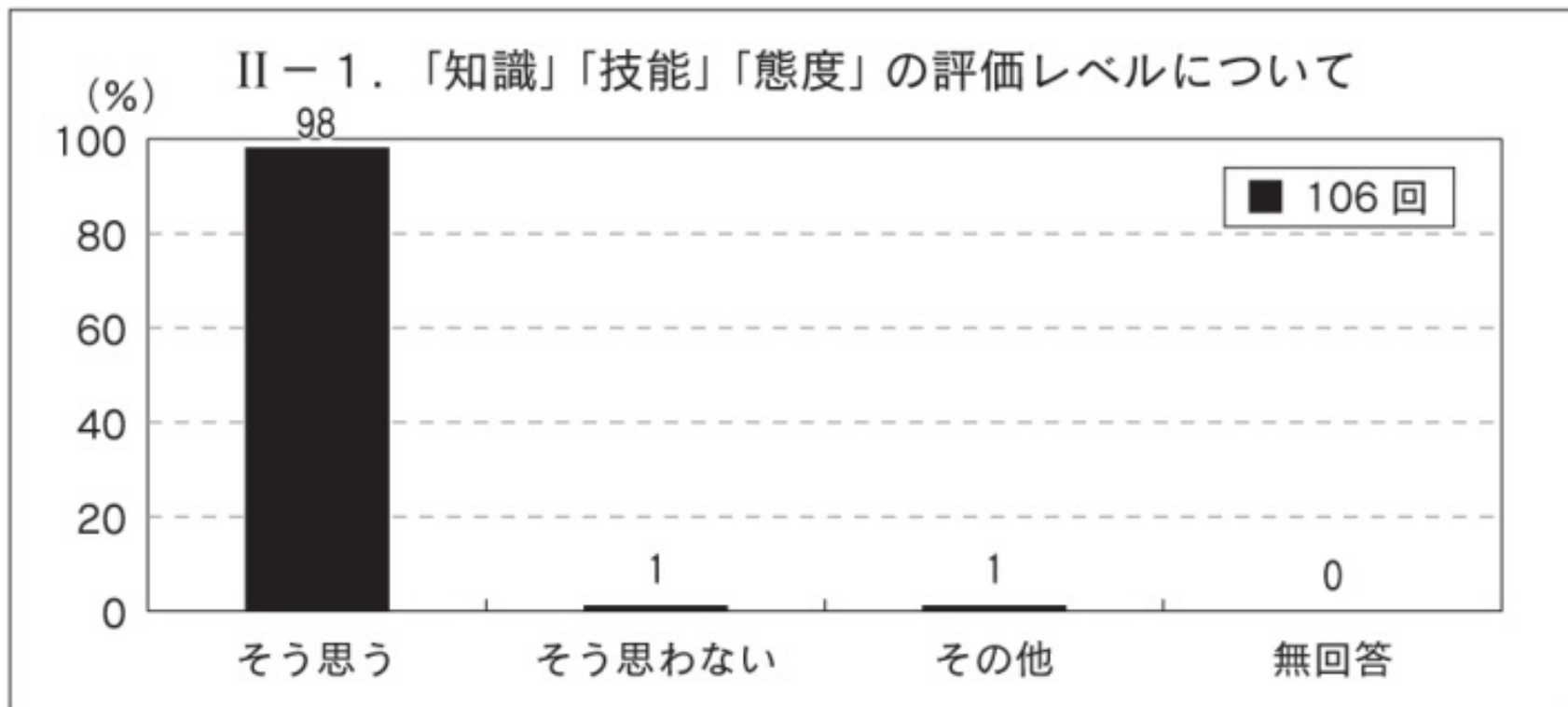
国試不合格者の学内での席次

全学年を通じての席次 54大学/271人



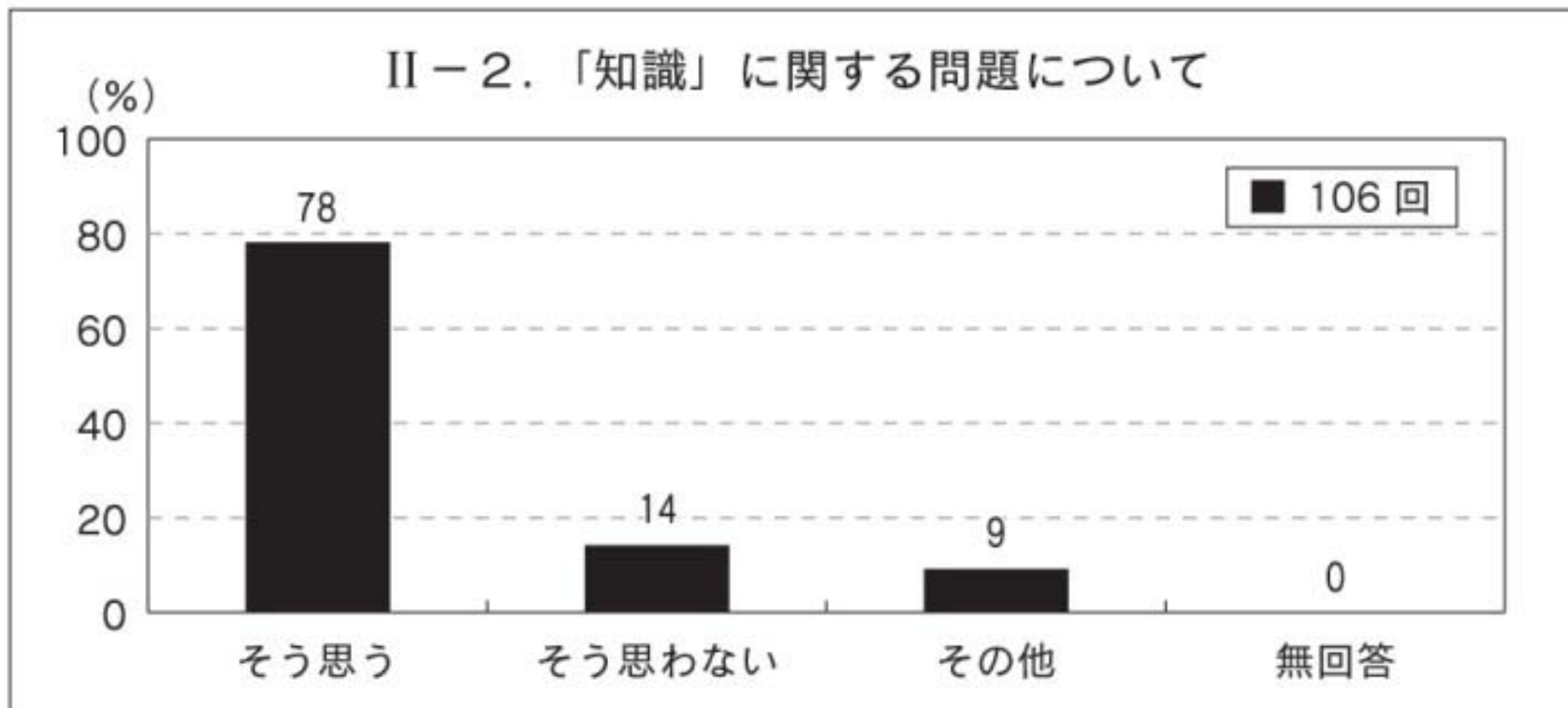
II 医師国家試験のあり方について

1. 医師法第9条に立ち返り、「知識」と「技能」に対する評価としての資格試験とする。なお、評価される知識、技能、態度レベルは、医師として卒後研修を開始するのに必要な基本的な臨床能力であり、それ以上に高度である必要はない。



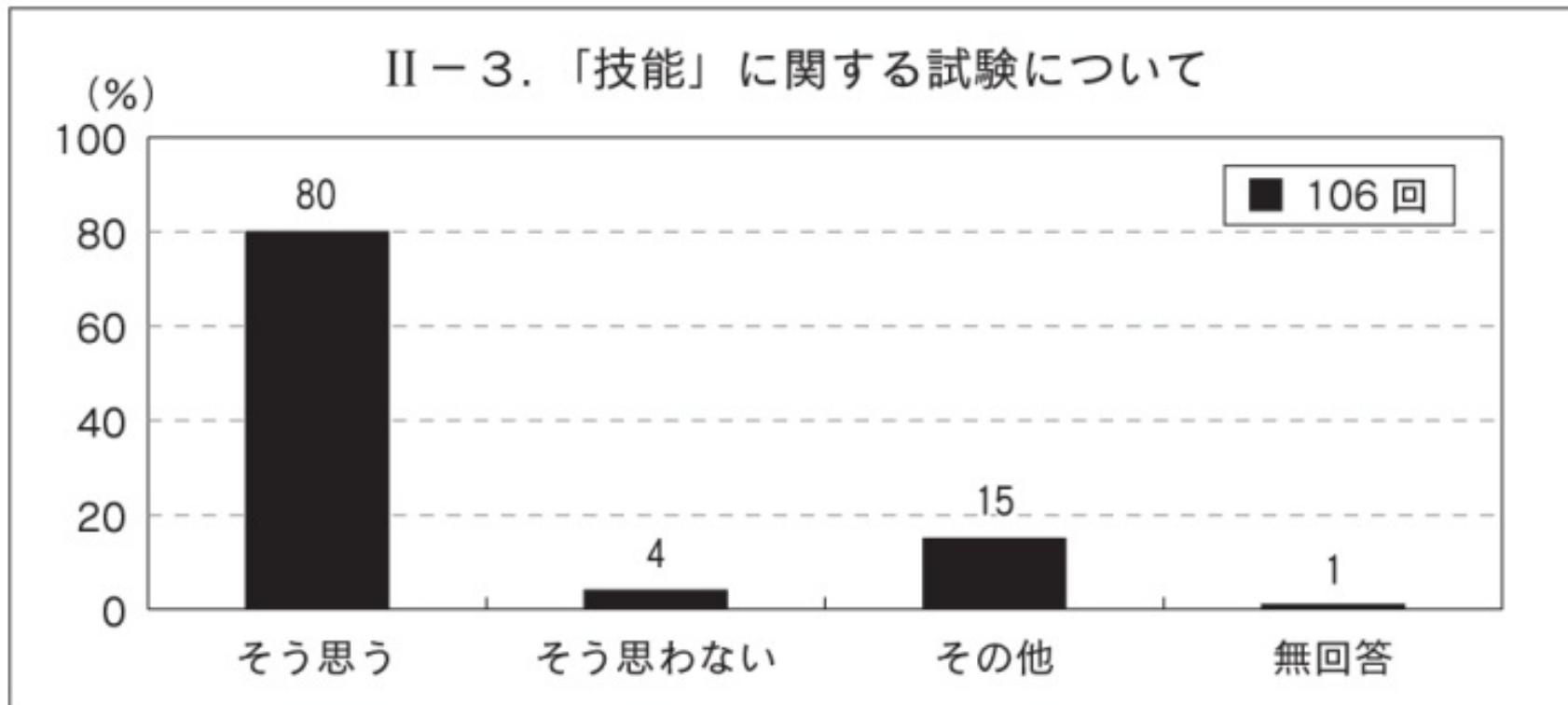
II 医師国家試験のあり方について

2. 「知識」に関する問題は、医師として卒後臨床研修を開始するのに最低限必要な基本的知識を問う問題とし、共用試験合格後に行う臨床実習において習得すべき知識を中心に出题する。CBT方式を採用し、問題数は200～300問で、1～2日間で行う。



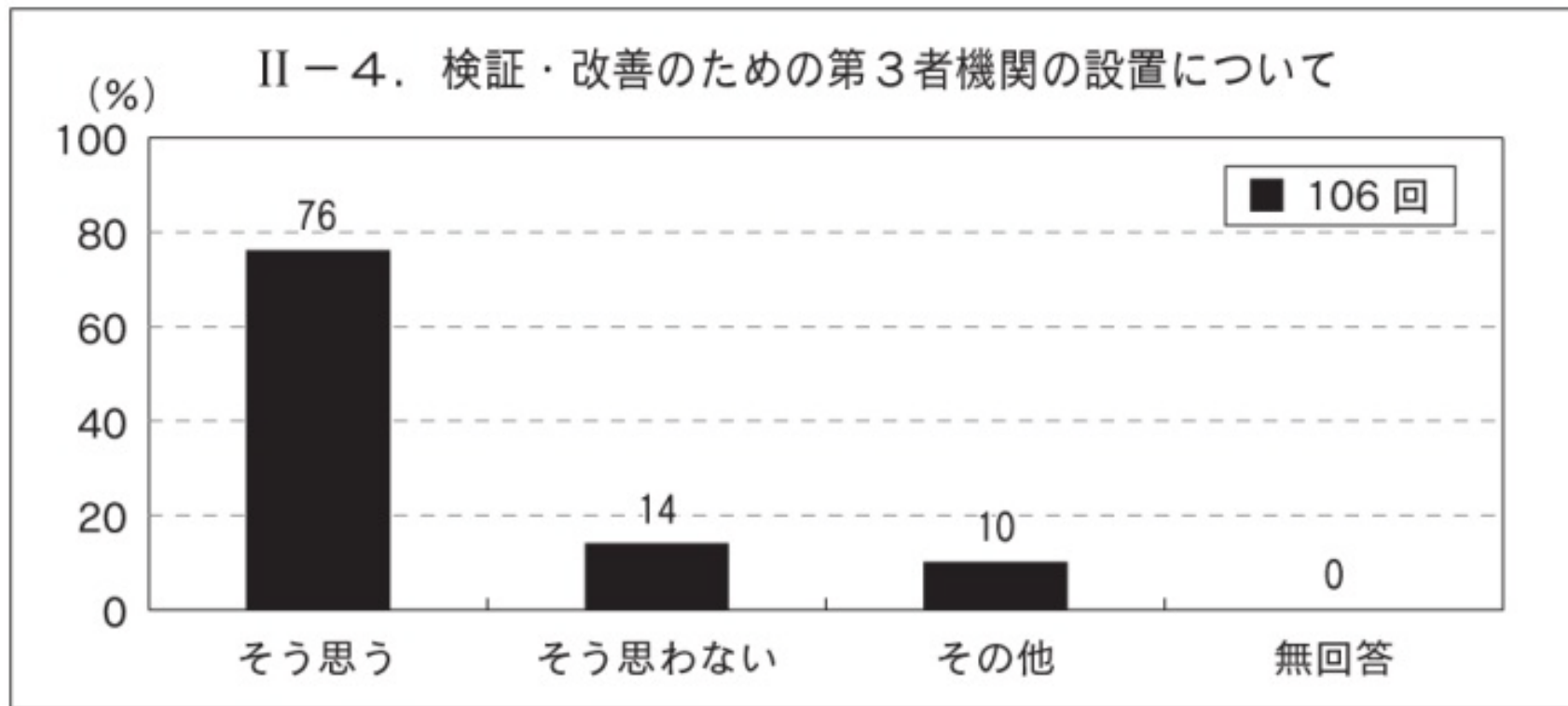
II 医師国家試験のあり方について

3. 「技能」に関する問題は、医師として卒後臨床研修を開始するのに最低限必要な基本的技能および態度を問う技能試験とし、OSCEで行う。



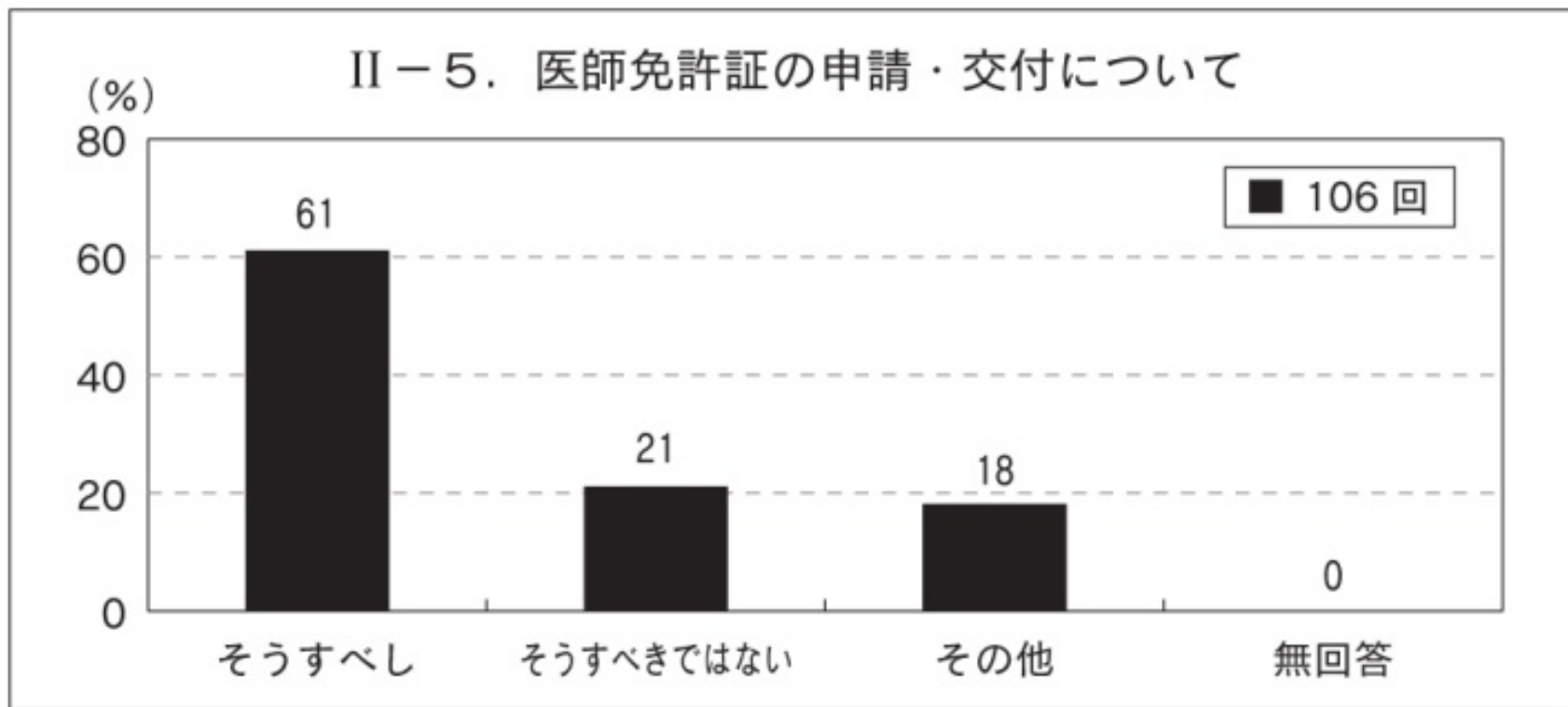
II 医師国家試験のあり方について

4. 上記2、3を実際に行い、医師国家試験の結果を検証し、継続的な改善を行うための第3者機関を設置すべきである。



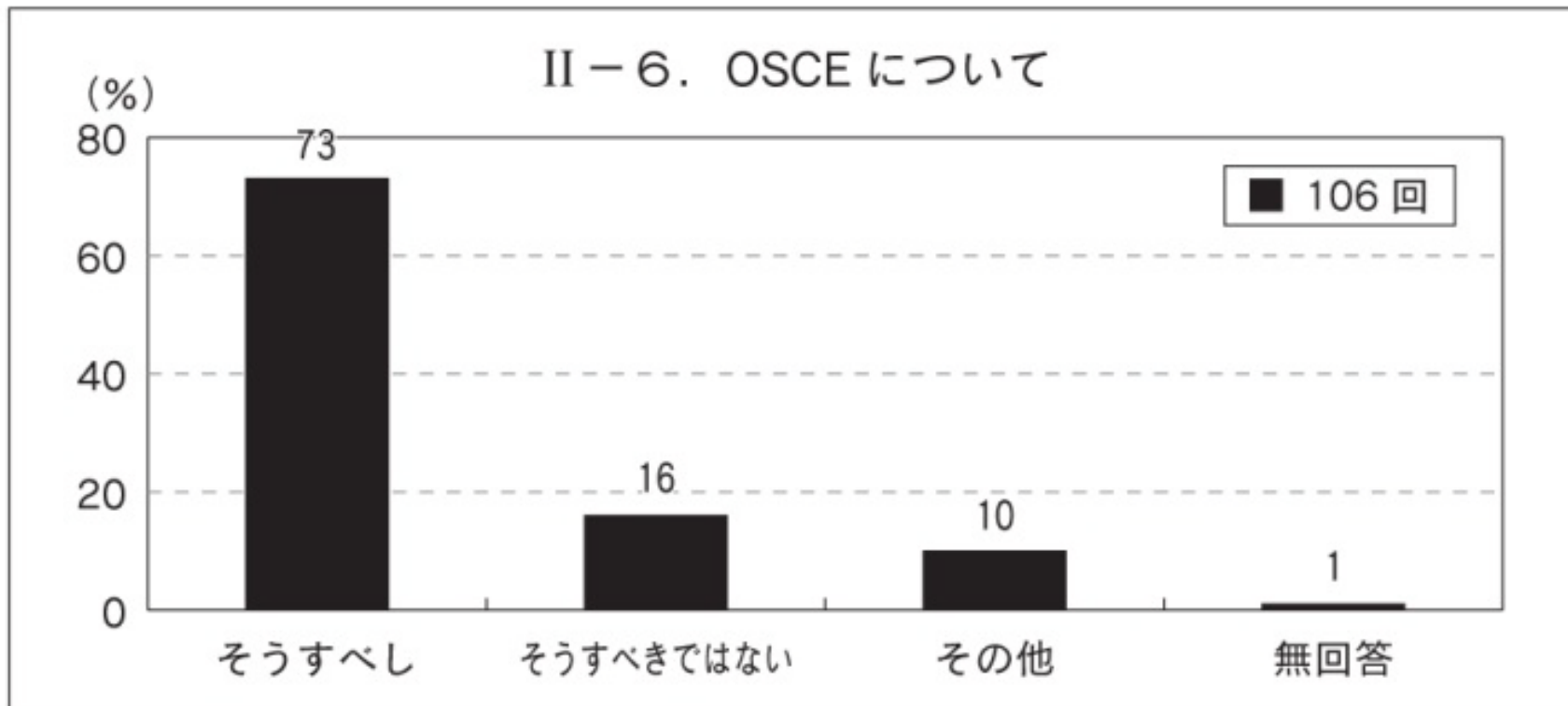
II 医師国家試験のあり方について

5. 受験生は、受験後、第3者機関から発行される成績をもって医師免許証の申請を厚生労働省に行い、厚生労働省は、その申請に基づいて免許交付の可否を判断する。



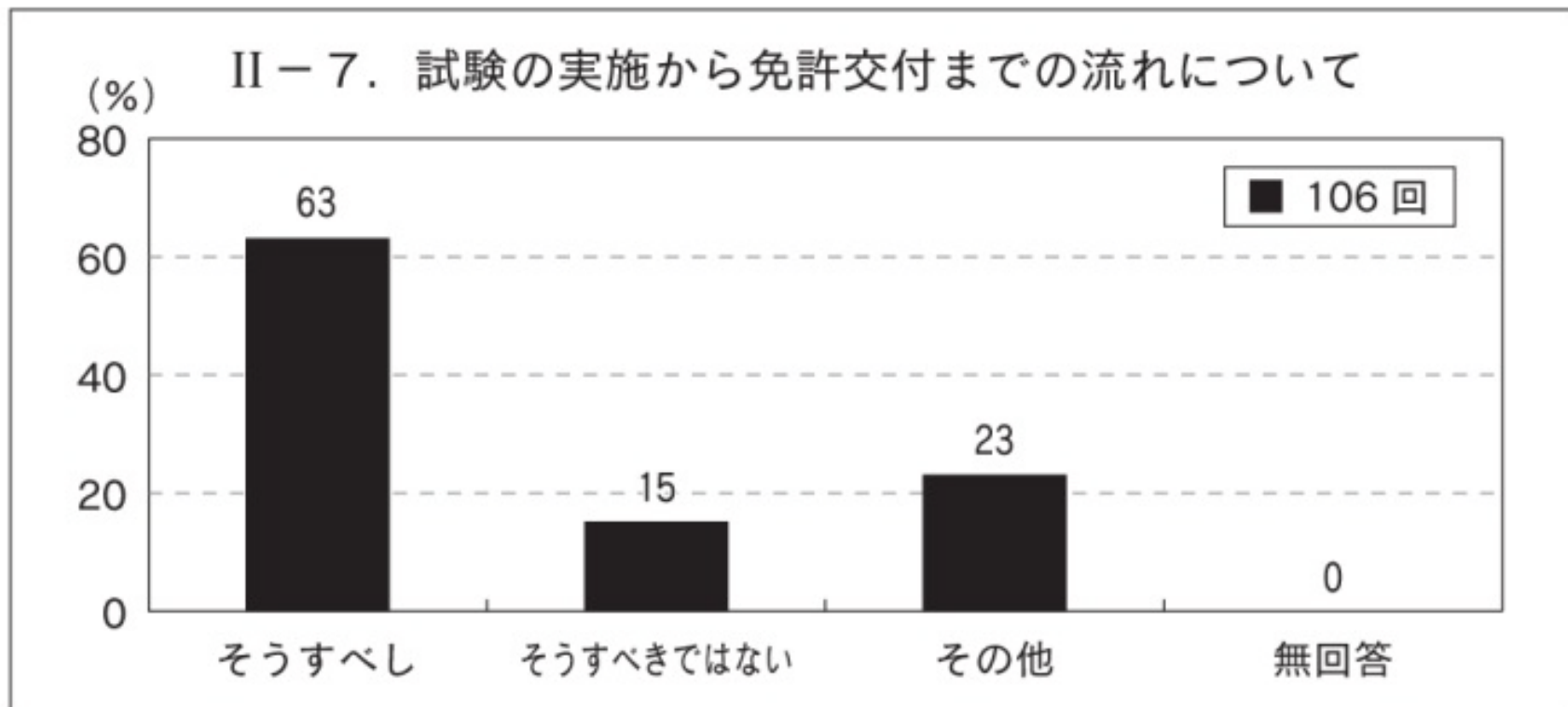
II 医師国家試験のあり方について

6. 医師国家試験としてOSCEが、上記の第3者機関で実施できるようになるまでの期間は、各大学が卒業試験としてOSCEを行い、これに合格することを卒業要件の一つとする。



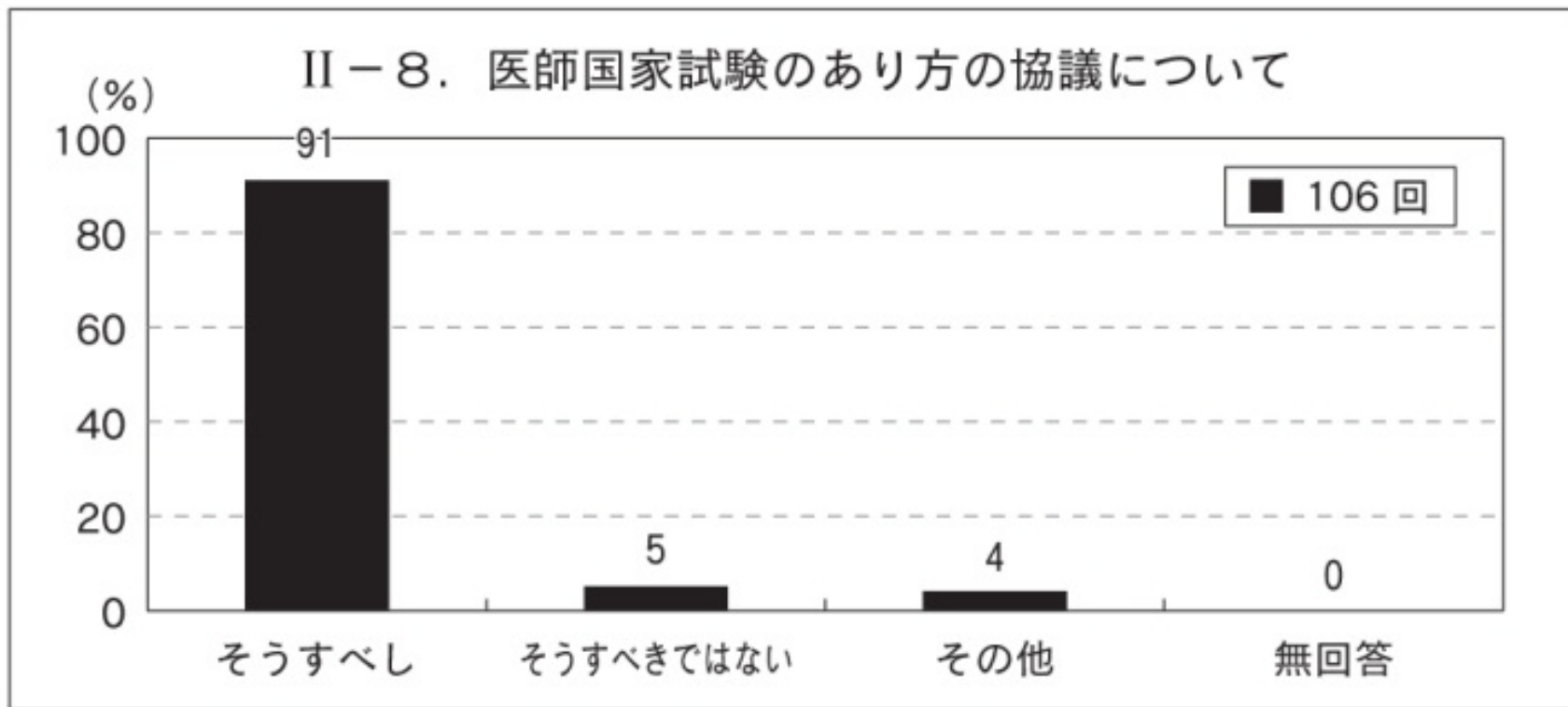
Ⅱ 医師国家試験のあり方について

7. 試験の実施から免許交付の時間的流れは、OSCEを6年次の11月～1月、CBTを2月、医師免許申請と交付を3月上旬～中旬とする。



Ⅱ 医師国家試験のあり方について

8. 厚生労働省、文部科学省、全国医学部長病院長会議の3者で、医師国家試験のあり方について協議する。



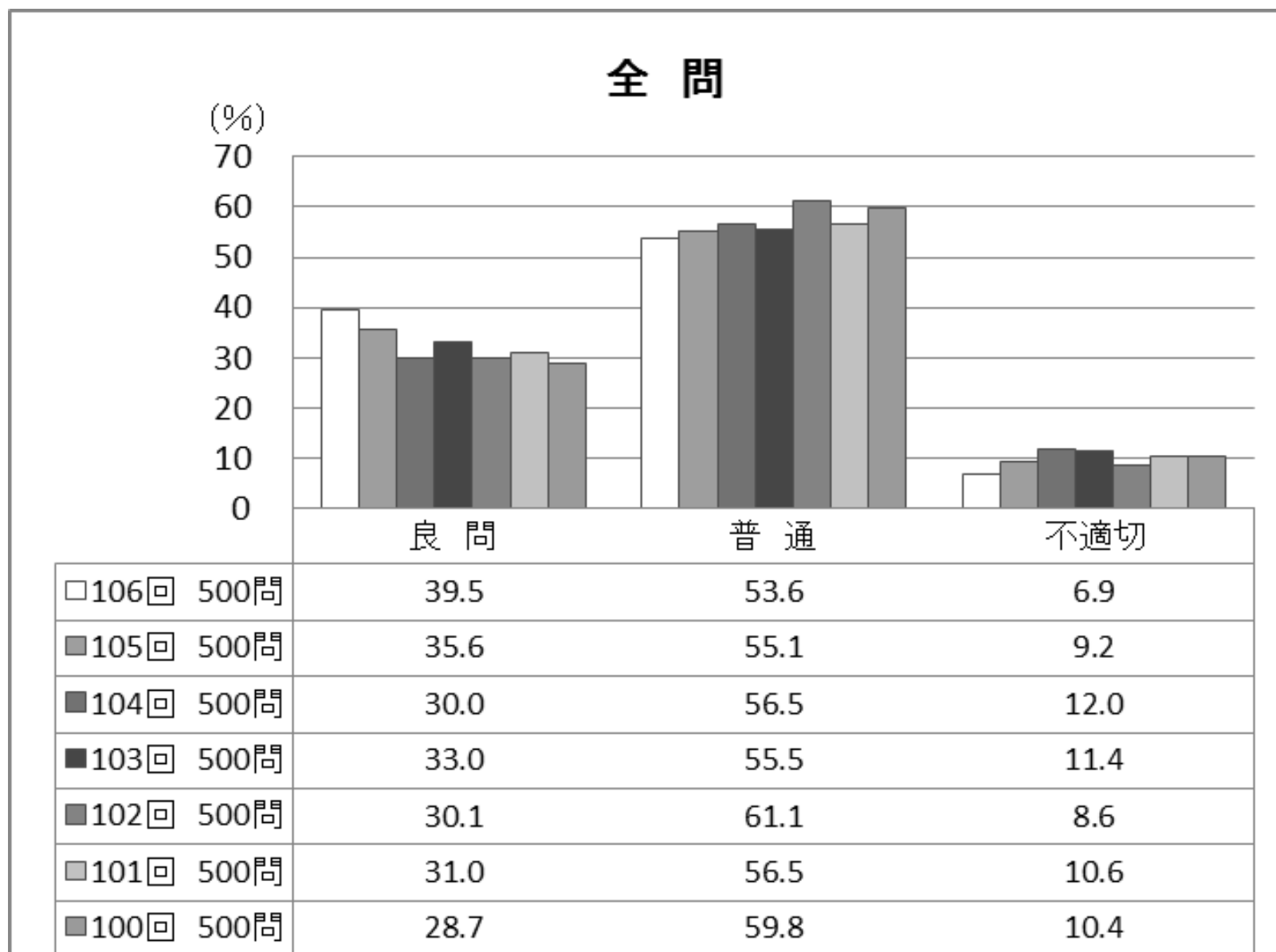
第106回医師国家試験

試験問題の評価に関する アンケート調査結果 〔要約〕

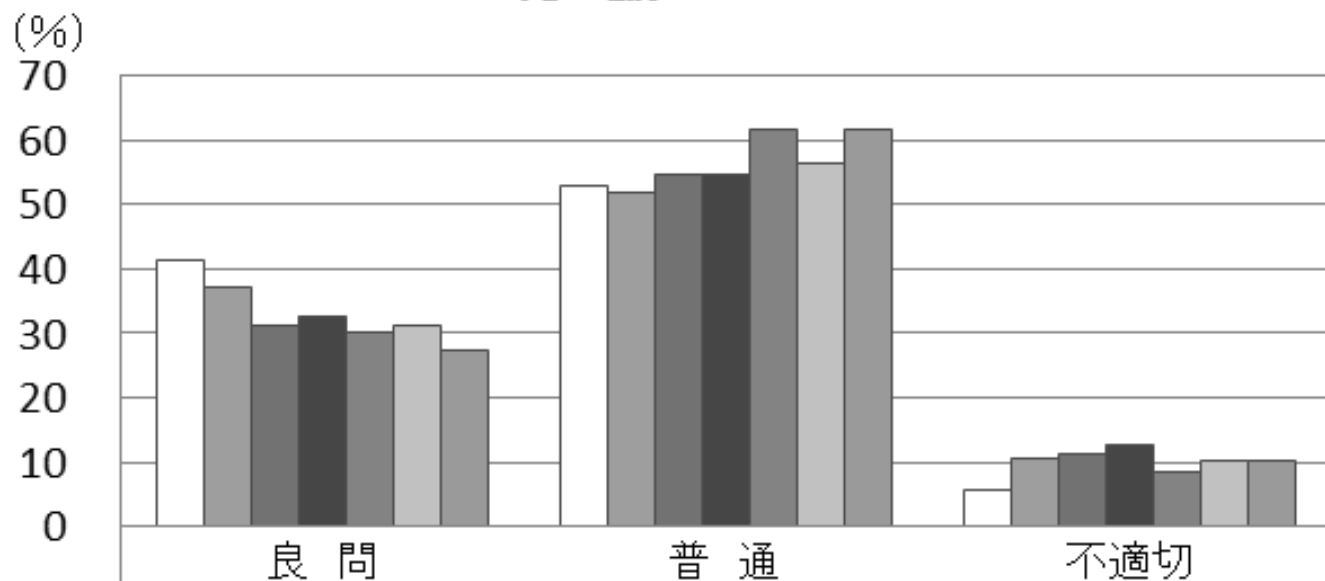
全国医学部長病院長会議

試験問題の評価に関するアンケート調査の回答状況

医師国家試験	回答数	回答した大学
第106回	10	東京医科歯科大学, 岡山大学, 徳島大学, 宮崎大学, 埼玉医科大学, 東京医科大学, 金沢医科大学, 大阪医科大学
第105回	8	東京医科歯科大学, 岡山大学, 徳島大学, 宮崎大学, 埼玉医科大学, 東京医科大学, 金沢医科大学, 大阪医科大学
第104回	8	山口大学, 徳島大学, 宮崎大学, 福島県立医科大学, 埼玉医科大学, 東京医科大学, 金沢医科大学, 大阪医科大学
第103回	10	東京医科歯科大学, 山口大学, 徳島大学, 宮崎大学, 福島県立医科大学, 横浜市立大学, 埼玉医科大学, 東京医科大学, 金沢医科大学, 大阪医科大学
第102回	7	東京医科歯科大学, 山口大学, 宮崎大学, 横浜市立大学, 埼玉医科大学, 北里大学, 金沢医科大学
第101回	9	東京大学, 山梨大学, 山口大学, 宮崎大学, 横浜市立大学, 埼玉医科大学, 北里大学, 金沢医科大学, 大阪医科大学
第100回	11	弘前大学, 東京大学, 金沢大学, 山梨大学, 島根大学, 横浜市立大学(2), 大阪市立大学, 埼玉医科大学, 北里大学, 福岡大学

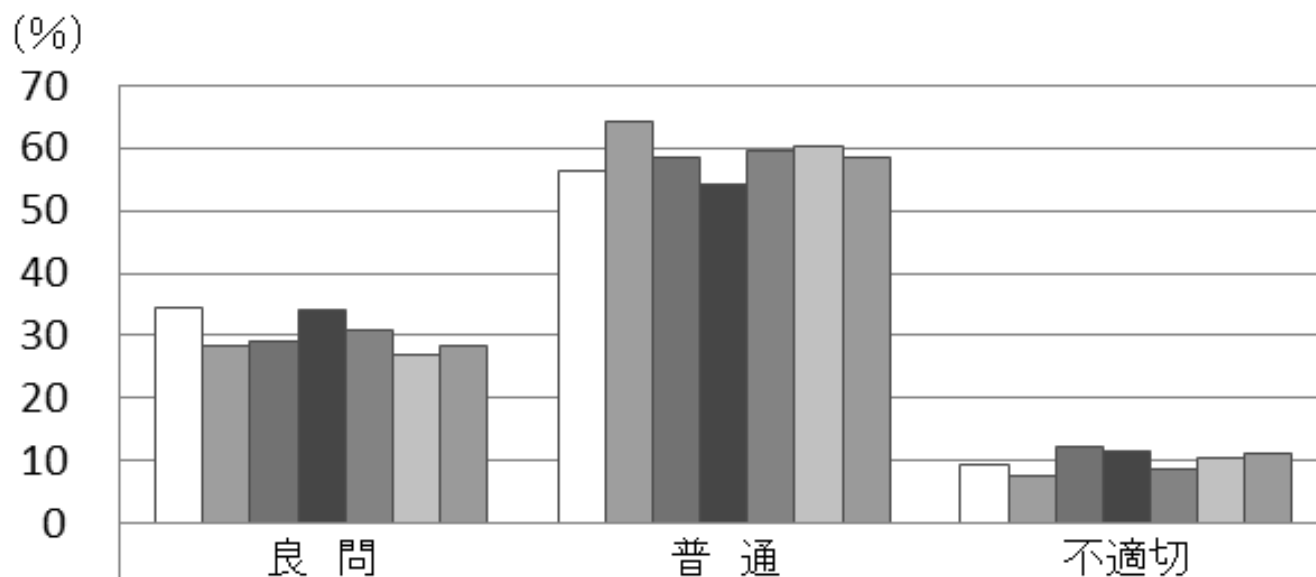


総論



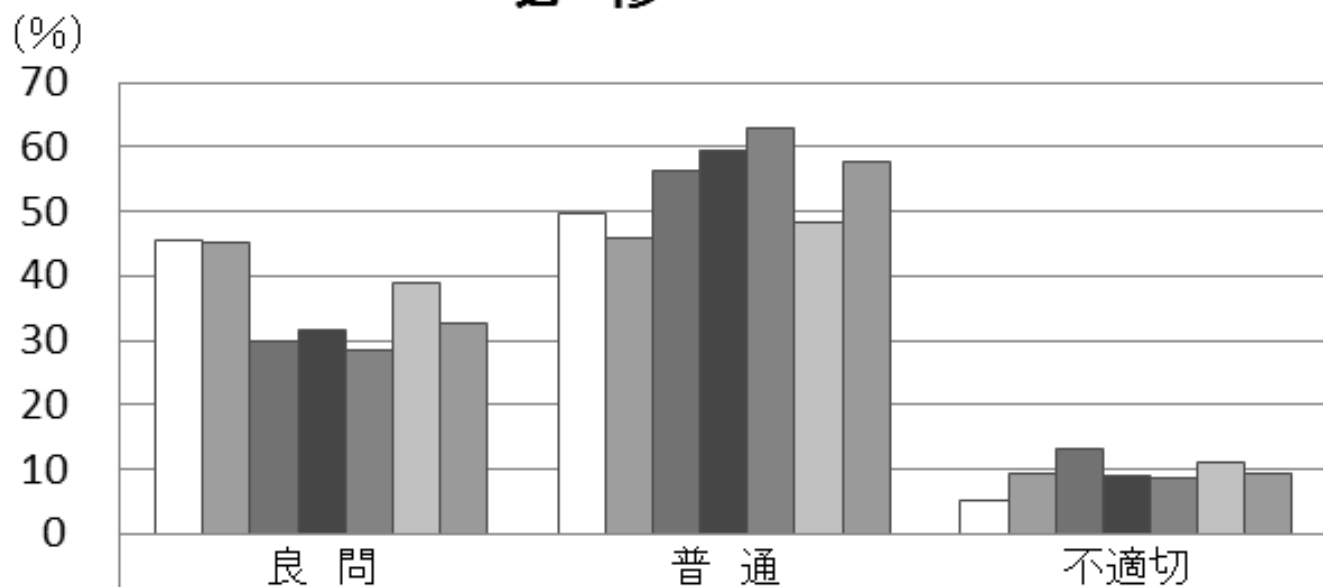
	良問	普通	不適切
□106回 200問	41.5	53.0	5.5
■105回 200問	37.3	52.1	10.7
■104回 200問	31.1	54.8	11.2
■103回 200問	32.5	54.8	12.5
■102回 200問	30.0	61.6	8.4
■101回 200問	31.1	56.6	10.3
■100回 230問	27.4	61.7	10.2

各論



	良問	普通	不適切
□106回 200問	34.5	56.3	9.3
■105回 200問	28.2	64.3	7.5
■104回 200問	29.1	58.4	12.3
■103回 200問	34.3	54.1	11.5
■102回 200問	30.9	59.7	8.8
■101回 200問	27.1	60.4	10.4
■100回 200問	28.4	58.5	11.3

必修



□106回	100問	45.5	49.5	5.0
■105回	100問	45.1	45.7	9.3
■104回	100問	29.8	56.1	13.3
■103回	100問	31.5	59.3	9.0
■102回	100問	28.6	62.9	8.6
■101回	100問	38.9	48.4	11.2
■100回	100問	32.5	57.8	9.2